

## 第七十三回 帝國議會 衆議院

## 陸上交通事業調整法案委員會議錄(速記)第六回

付託議案  
陸上交通事業調整法案(政府提出)

(二七九)

昭和十三年三月十二日(土曜日)午前十一時  
五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 星島 二郎君

理事内藤 正剛君 理事紅露 昭君

理事清水徳太郎君 理事佐藤洋之助君

松永 東君 堀内 良平君

長野 高一君 山田 清君

小平 重吉君 深澤豊太郎君

匹田 錠吉君 上田 孝吉君

田中 好君 増永 元也君

安藤 孝三君 淺沼稻次郎君

永江 一夫君 道家齊一郎君

出席國務大臣左ノ如シ

鐵道大臣 中島知久平君

内務大臣 末次 信正君

出席政府委員左ノ如シ

内務政務次官 勝田 永吉君

内務省計畫局長 松村 光磨君

鐵道政務次官 田尻 生五君

鐵道參與官 金井 正夫君

鐵道省監督局長 鈴木 清秀君

鐵道省運輸局長 山田新十郎君

鐵道省工務局長 阿曾沼 均君

○星島委員長 前回ニ引續イテ開會致シマ

ス、尙ホ昨日御諒解ヲ得マシタ如ク、本日

午前中ヲ以テ大體質問ヲ打切リタイト思ヒ

マスガ、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○星島委員長 御異議ナシト認メマス、左

様ニ決シマス——上田孝吉君

○上田委員 私前回ニ保留致シテ居リマシ

タ質疑ヲ簡単ニ致シタイト思ヒノデアリマ

スガ、大臣デ御差支ガアッテオ出デニナッテ

居ラヌヤウデアリマスカラ、監督局長カラ

御答辯ヲ戴イテ結構デアルト思ヒマス、大

體本案ハ曩ノ質問ニモ申上ゲマシタ通り、

不徹底ノ嫌ガアル點モアリマスケレドモ、

大體ニ於テ沟ニ結構ダト私ハ思フノデアリ

マス、ソコデ此法案ガ議會ヲ通過致シマシ

タ場合ニ於テ、各地方各區域ニ於テ調整ス

ベキ情勢ノ整ウテ居ル所ガ多々アルト存ズ

ルノデアリマス、此法案ガ通リマシタト致

シマシテモ、一概ニ總テノ場合ニ於テ、總

テノ區域ニ於テ、總テノ地方ニ於テ、之ヲ

直チニ適用スルト云フ譯ニヘ、複雜シタル

諸般ノ情勢ニ依ッテ爲シ得ラルベキモノデ

ハナイト思フノデアリマス、ドウシテモ其

地方法々々、其區域々々ニ於テ調整ヲ爲シ得

ル情勢ノ整タ所カラ、速ニ實行シテ行クベ

キ筋合ノモノデアラウト思フノデアリマス

ガ、政府ニ於テ、サウ云フヤウナ情勢ノ異ツ

タトイ考ヘテ居リマス

○上田委員 只今ノ御答辯ハ御尤デアルト

速ニオヤリニナルベキ筈デアルコトハ聽ク

マデモナイコト思ヒマスガ、尙ホ吾々ト

シテ念ノ爲ニ御意向ヲ承ッテ置キタイト思

フノデアリマス

○鈴木政府委員 調整ヲ致シマス場合ニハ、

其調整ノ機運ノ熟シテ居リマスコトト、ソ

レカラ又調整スペキ必要ガアリマスコトハ、

極ク肝要ナコトト考ヘルノデアリマス、其

場合ニ於キマシテ調整スペキ必要ノ多イ所

ニ主點ヲ置キマスカ、機運ノ熟シタル所ニ

置キマスカト云フコトハ考ベキ問題ダト

思フノデアリマス、機運ノ熟シタル所ノモ

ノデ、自治的調整デヤッテ行ケル氣配ガ可

ナリアリ得ル所ガアルト思フノデアリマス、

スガ、尙ホ進ンデサウ云フ自治的調整ノ幹

旋ノ勞ヲ、機運ノ熟シテ居ル地方ニ於テ御執リニナル御意向デアリマスカ、御伺致シマス

○鈴木委員 其調整ノ機運ガ熟シタ所——

地方官憲ガ其調整ニ努メテ居リマスル方面ニ於キマシテ、吾々ノ尤モダト考ヘテ居リマス所ニ於キマシテハ、自治的調整ハ望マシイコトデアリマスカラ、自分達ハ斡旋ノ勞ヲ惜シム者デハナイノデアリマス

○上田委員 其點ハソレデ宜シウゴザイマスガ、尙ホ引續イテ御聽キ致シタイコトハ、

斯ノ如クニシテ法案ガ通ツテ、愈々陸上交通事業ノ調整ガ出來ルト云フ場合ニ、尙且ツ——

例ヘバ軌道デモサウデス、特ニ「バス」ノ如キハサウデアリマスガ、免許、許可ノ出願ヲ其免許、許可ノ御方針ニ付テハ、餘程當局ハ御注意ニナラヌト、却テソレガ調整ノ瘤ニナル場合ガ出テ來ルト思フノデアリマス、調整ノ色々タノ協議ヲシテ居ル内ニ、サウ云フ問題ガ新ニ出テ來マシテ、以テ調整ヲ不可能ナラシムルヤウナ場合ガ出テ來ルコトガナイトモ言ヘナイト思フノデアリマス、ソコデ例ヘバ大都市ノ如キ、更ニ一例ヲ舉ゲマスレバ大阪ノ如キニ於テハ、大體大阪市内ハ所謂市營主義ヲ採ツテ來タノデアリマ

スガ爲ニ、其「バス」ノ免許、許可ノヤウナ

場合デモ、市ニ優先的ナ立場ヲ與ヘテ來テ居ツタコトハ、歴代ノ監督官廳アル府知事ニ於テモサウ云フ方針デヤッテ來タノデア

注意ヲ願ハナケレバナラスト共ニ、從來ノ「バス」ノ出願ニ對スル免許、許可ニ付テハ、其方針ヲ堅持サレテ行クベキモノダト思ヒマスガ、如何デゴザイマセウカ

○鈴木政府委員 調整セラレル機運ノ熟シ

テ居リマス場所ニ於キマシテ、「バス」其他

ノ免許ノ問題ガアリマシタ時ニ於キマシテハ、其公衆ニ對スル便益其他ヲ能ク考ヘマ

シテ慎重ニ、御注意ニナリマシタヤウニ、シテ居ル機運ヲ成ベク阻碍シナイヤウニ努メタイト考ヘテ居リマス

○上田委員 大體ソレデ其點モ能ク分リマ

シタガ、次ニ「タクシー」ノ問題ヲ一寸附加

ヘテ御聽キシタイノデアリマス、本案ハヤ

ルデアラウト思フノデアリマスガ、大阪ノ

如キハ既ニ至難ナ「タクシー」デスラ、

大體統制ヲ保ツコトニナリマシテ、交通會社ト稱スルヤウナモノ過般出來マシタ、

是ハ私ナドハ今カラ既ニ五年程前カラ、「タ

クシード」ノ統制ヲ叫シテ來タノデアリマス、

漸ク機運ガ熟シテ出來上タト云フヤウナ

情勢ニナッテ居ルノデアリマス、所ガ此「タ

クシード」ノ統制スルコトニ付テハ、普通ノ

「バス」ト違ヒマシテ、可ナリ色々ノ問題ガ

之ニ附イテ廻ルノデアリマシテ、「ガソリ

ン」ノ問題モアリマスレバ、或ハ流シノ問題

モアリ、或ハ街路駐車場ノ問題モアリ、色々

ノ問題ガアリマスノミナラズ、一面カラ

見ルト、「タクシード」ノ如キハ是ハ昔ノ人力

車ノ變ツタモノデアリマスカラ、大キナル會

社ニシテ統制ヲシテ、營業費ト云フモノヲ

非常ニ多クシマスルコトハ、一面ニ於テハ

市民ノ爲ニ果シテ利便デアルヤ否ヤト云フ

コトモ附イテ廻ル、又其經營維持ノ場合ニ

拘ヘハ致シマスケレドモ、儲テ永續性ヲ持ツ

テ持続シテ行カウト云フ場合ニナッテ來ル

ト、ヤハリ自分ガ車ヲ持ツテ、或ハ自分ノ子

供デアルトカ、甥デアルトカ云フ者ニ車ヲ

持タシテ、三臺トカ五臺トカ云フヤウナ小

規模ノモノデヤッテ行ク方ガ營業ガ成立チ、

又持續性ヲ持ツテ居ルト云フヤウナ場合モ、

アルノデアリマス、唯例外的ニ、今申上げ

ノガ宜イカ、又調整スルノニ其會社ノ中ニ

リマスガ、此「タクシード」ノ統制ニ付テハ、或ハ此委員會ノ長イ間ニ於テドナタカラカ御質問ガアツタカモ知レマセヌカラ、重複シテ居リマスレバ速記録ヲ見ルコトニ致シマ

スカラ、簡単デ結構デゴザイマス、重複シテ居ナケレバ、此「タクシード」ノ統制ヲドウ

云フ風ニナサルノデアリマセウカ、今申シタヤウニ色々ナ面倒ナコトガ附イテ廻ルニシテモ、ヤハリ統制シナケレバナラズ、併シ是ハ今日ハ市民ノ最モ大事ナ足ニナッテ居ルノデアリマスカラ、サウ云フコトニ對スル何カ御方針ガアリマセウカ、承ツテ置キタイト思ヒマス

リマスガ、此「タクシード」ノ統制ニ付テハ、或ハ此委員會ノ長イ間ニ於テドナタカラカ御質問ガアツタカモ知レマセヌカラ、重複シテ居リマスレバ速記録ヲ見ルコトニ致シマ

スカラ、簡単デ結構デゴザイマス、重複シテ居ナケレバ、此「タクシード」ノ統制ヲドウ

入レテ、果シテ調整ノ目的ヲ達シ得ルカド  
ウカ、又別個ニ調整セラレタ會社ト或ル調  
整方法ヲ結ンデ行クノガ宜イノカ、色々ナ  
點カラ考ヘテ見ナケレバナラヌト思フノデ  
アリマス、モウ少シ是ハ吾々トシモ研究  
致シテ見タイト思ヒマスルシ、調整委員會  
ノ意見モ能ク聽キマシテカラ、之ヲ調整ス  
ベキ事業ト致シマスルカドウカ、考ヘテ見  
ヨウト思ッテ居リマス

○星島委員長 ソレデハ清水君、アリマス  
力  
○清水委員 大臣ノ出席ヲ願ヒタイト思ヒ  
マス  
○星島委員長 大臣ハ貴族院ノ方ニ今參ッ  
テ居ラレマス  
時デ宜シイノデス  
○星島委員長 ソレデハ小平君  
○小平委員 私ハ此間大臣ノ質問ノ場合ニ  
細カイコトヲ保留シテ置キマシタノデ、細  
カイコトヲ一點ダケ御伺シタイト思ヒマス、  
自動車運輸事業ニ使用シテ居リマス所ノ  
「バス・シャシー」ハ六百十耗ト云フコトニ  
ナツテ居リマスガ、ソレヲ變更スル御意思  
ガアルカドウカ、其點ヲ御伺シタイト思ヒ  
マス、此鐵道省令ハ一昨年カラ實施ノヤウ  
ニ私ハ記憶シテ居リマスガ、從來ハ自動車  
運輸事業ニ使用シテ居リマシタ、所ガ此  
ヤシ「ト云フモノハ、普通ノ「トラック・シ  
ヤシー」デ許可ニナツテ居リマシタ、所ガ此  
省令ニ依リマンシテ「トラック」ノ「シャシー」  
デハ重心ガ高過ギル、運輸上非常ニ危険ガ  
アルト云フヤウナ見地カラ、鐵道省ニ於キ

マジテ六百十耗ノ「バス・シャシー」デナケ  
レバイカヌト云フヤウナコトニ變更ニナツ  
タノデアリマス、私共ハ此「シャシー」ノ變  
更ニ付キマシテ、甚ダ疑問ヲ懷イテ居ルノ  
アルカ、成程鐵道省ノ御意見ノヤウニ或ハ  
十耗ダケ低床ニナリマスカラ、重心ガ下ニ  
ナル、隨テ旅客ノ運輸上ニハ危險ガ少イト  
云フヤウナコトニナルカモ知レヌ、併ナガ  
ラ從來ノ「トラック」ノ「シャシー」ヲ使ヒマ  
シテモ、普通ノ道路ニ於テモ「バス」ガ顛覆  
シタト云フヤウナコトハ恐ラク聞カナイノ  
デアリマス、ノミナラズ此「シャシー」ヲ使  
ヒマスコトニ依ッテ業者ハ非常ナ不利益ヲ  
蒙ッテ居ルノデアリマス、現在大衆的ニ使  
ハレテ居ル「バス」ハ「フオード」「シボレー」  
デアリマスケレドモ、「フオード」「シボ  
レー」ハドチラニ致シマシテモ、此「シャ  
シー」ハ從來使ヒマシタ「トラック・シャシー」  
ニ比較致シマシテ、一臺ニ對スル定價ガ實  
際ノ賣買ニ於テ三百圓カラ違フノデアリマ  
ス、一臺三百圓ト云フ値段ノ相違ニ相成ル  
ノデアリマスカラ、之ヲ全國的ニ計算致シ  
走ラセルヤウナ場合ニ於キマシテハ、三百  
万圓ノ差ガ出ルノデアリマス、サウ云フ風

モ、何等私共ハ得ル所ハナイ、斯ウ考ヘテ  
居ルノデアリマス、此省令ガ出マシタ時ニ  
省ニ於キマシテハ、ドウシテモ是デナケレ  
バイカヌト云フノデ、今押切ッテ實施ヲシテ  
居ルノデアリマスケレドモ、使用シタ結果  
ニ付キマシテハ、今回ノ支那事變ニ於テモ、  
非常ナ不便ヲ感ジテ居ルト云フ話ヲ私共ハ  
聞イテ居ル、此「バス・シヤシー」ノ「バス」  
ヲ徵發致シマシテ、滿洲若クハ北支ニ持ツ  
テ参リマシテモ、道路ガ悪イ上ニ低床式ノ  
爲ニ殆ド使用ニ堪ヘナイト云フ話モ聞イテ  
居リマス、之ヲ大局カラ見マシテモ、一年  
ニ實ニ三百万圓ヅ、ノ高イ金ヲ國家ガ外國  
ニ拂ハナケレバナラヌヤウナ結果ニ相成ル  
ノデアリマス、利益ハ何處ニアルカト云フ  
ト、殆ド利益トスル所ハナイノデアル、洵  
ニ經濟上カラ見マシテモ、或ハ一朝有事ノ  
際、軍事上ニ使用スルト云フヤウナ見地力  
ヲ見マシテモ、甚ダ私ハ不合理デアルヤウ  
ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、當局ハドウ  
云フヤウニ御考ニナツテ 斯様ナモノヲ強制  
ナサルノデアルカ、此點ヲ承リタイ

テ、旅客「サービス」向上ノ上カラ、又時代ノ進運ニ伴ヒマシテ、成ルベク低床式ノ安全ナル「バス」ヲ使ツテ行キタイト思ヒマシテ、此規定ヲ作リマシタノデ、今之ヲ改正スル意思ハナイノデアリマスガ、今大分價格ノコトヲ御話ニナリマシタノデ、サウ云フ色々ナ事情ガゴザイマスレバ、モウ少シ業者ノ話ヲ伺ツテ研究シテ見マスガ、今ノ所吾々ハ是デ宜イノデハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス

○小平委員 只今ノ御答辯ニ依リマスト、「サービス」ノ改善ト云フヤウナコトデアルガ、「トランク・シャシー」ハ七百十耗デ、「バス・シャシー」ハ六百十耗デ、百耗ダケシカ違ハヌノデアルカラ、「サービス」ノ向上ト云フヤウナコトハ考ヘラレヌ、是ハ僅カ百耗バカリノ所ヲオ客ガ乗降スル上ニ於テ便利グト云フコトニ起因スルノカモ知レヌガ、ソソナ足ヲ五分ヤ一寸餘計ニ上ゲルト云フヤウナコトハ、客ニ對スル「サービス」ト云フ點ヨリ考ヘルト大シタ問題デハナイ、ソレガ爲ニ國家ガ三百万圓外國ニ餘計拂フト云フ重大問題デアルカラ、監督局長サンハ實際問題ニ觸レテ居ラレヌカラ、サウ云フ點ハ御分リニナラヌカト思ヒマスガ、實際問題ニ付テ深ク御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、

此問題ハ國家的經濟ト云フ點カラ見テモ、非常ニ不利益ナ問題デアルノミナラズ、只今モ申上ゲルヤウニ一朝有事ノ際ニ於テハ、ア、云フモノヲ使ツタノデハ、滿洲へ持ツテ行ツテモ、北支へ持ツテ行キマシテモ、殆ドコトヲ御話ニナリマシタノデ、サウ云フ色々ナ話ヲ伺ツテ研究シテ見マスガ、今ノ所吾々ハ是デ宜イノデハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス  
○小平委員 只今ノ御答辯ニ依リマスト、「サービス」ノ改善ト云フヤウナコトデアルガ、「トランク・シャシー」ハ七百十耗デ、「バス・シャシー」ハ六百十耗デ、百耗ダケシカ違ハヌノデアルカラ、「サービス」ノ向上ト云フヤウナコトハ考ヘラレヌ、是ハ僅カ百耗バカリノ所ヲオ客ガ乗降スル上ニ於テ便利グト云フコトニ起因スルノカモ知レヌガ、ソソナ足ヲ五分ヤ一寸餘計ニ上ゲルト云フヤウナコトハ、客ニ對スル「サービス」ト云フ點ヨリ考ヘルト大シタ問題デハナイ、ソレガ爲ニ國家ガ三百万圓外國ニ餘計拂フト云フ重大問題デアルカラ、監督局長サンハ實際問題ニ觸レテ居ラレヌカラ、サウ云フ點ハ御分リニナラヌカト思ヒマスガ、實際問題ニ付テ深ク御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、

非常ニ不利益ナ問題デアルノミナラズ、只今モ申上ゲルヤウニ一朝有事ノ際ニ於テハ、ア、云フモノヲ使ツタノデハ、滿洲へ持ツテ行ツテモ、北支へ持ツテ行キマシテモ、殆ドコトヲ御話ニナリマシタノデ、サウ云フ色々ナ話ヲ伺ツテ研究シテ見マスガ、今ノ所吾々ハ是デ宜イノデハナイカト考ヘテ居ルノデアリマス  
○安藤委員 大變各委員ガ丁寧ニ御質問ナリマスカラ、モウ少シ研究シテ見マセウ  
○鈴木政府委員 是ハ技術的ノ問題デモアリマスカラ、モウ少シ研究シテ見マセウ  
○小平委員 只今ノ御答辯ニ依リマスト、「サービス」ノ改善ト云フヤウナコトデアルガ、「トランク・シャシー」ハ七百十耗デ、「バス・シャシー」ハ六百十耗デ、百耗ダケシカ違ハヌノデアルカラ、「サービス」ノ向上ト云フヤウナコトハ考ヘラレヌ、是ハ僅カ百耗バカリノ所ヲオ客ガ乗降スル上ニ於テ便利グト云フコトニ起因スルノカモ知レヌガ、ソソナ足ヲ五分ヤ一寸餘計ニ上ゲルト云フヤウナコトハ、客ニ對スル「サービス」ト云フ點ヨリ考ヘルト大シタ問題デハナイ、ソレガ爲ニ國家ガ三百万圓外國ニ餘計拂フト云フ重大問題デアルカラ、監督局長サンハ實際問題ニ觸レテ居ラレヌカラ、サウ云フ點ハ御分リニナラヌカト思ヒマスガ、實際問題ニ付テ深ク御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、

ガアルノニ、鐵道ノ人ガ必要ヲ感ジテ來タ時ニハ、既ニ時期ガ遅イノデアリマス、モ一步進シダ法案ヲ出サレルコトヲ私ハ望ムト同時ニ、此頃市内ノ圓「タク」ニ乗ルト、大抵ノ運轉手ガ、私ガ「オーバー」ヲ著テラナイノデ議員ノ徽章ヲ見テ「先生、今度ス・シャシー」デハ東北地方ニ於テハ雪ノ場合ニハ使ヘナイ、サウ云フ風ナ車ヲ使フコトニ依ツテ、年ニ三百萬圓ト云フ大キナ金ヲ國ガ外國ヘ支出スルト云フコトハ實ニ不都合ナコトデハナイカト考ヘテ居リマス、一つ然ルベク御研究ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、「トランク・シャシー」ハ七百十耗デ、「バス・シャシー」ハ六百十耗デ、百耗ダケシカ違ハヌノデアルカラ、「サービス」ノ向上ト云フヤウナコトハ考ヘラレヌ、是ハ僅カ百耗バカリノ所ヲオ客ガ乗降スル上ニ於テ便利グト云フコトニ起因スルノカモ知レヌガ、ソソナ足ヲ五分ヤ一寸餘計ニ上ゲルト云フヤウナコトハ、客ニ對スル「サービス」ト云フ點ヨリ考ヘルト大シタ問題デハナイ、ソレガ爲ニ國家ガ三百万圓外國ニ餘計拂フト云フ重大問題デアルカラ、監督局長サンハ實際問題ニ觸レテ居ラレヌカラ、サウ云フ點ハ御分リニナラヌカト思ヒマスガ、實際問題ニ付テ深ク御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、

ガアルノニ、鐵道ノ人ガ必要ヲ感ジテ來タ時ニハ、既ニ時期ガ遅イノデアリマス、モ一步進シダ法案ヲ出サレルコトヲ私ハ望ムト同時ニ、此頃市内ノ圓「タク」ニ乗ルト、大抵ノ運轉手ガ、私ガ「オーバー」ヲ著テラナイノデ議員ノ徽章ヲ見テ「先生、今度ス・シャシー」デハ東北地方ニ於テハ雪ノ場合ニハ使ヘナイ、サウ云フ風ナ車ヲ使フコトニ依ツテ、年ニ三百萬圓ト云フ大キナ金ヲ國ガ外國ヘ支出スルト云フコトハ實ニ不都合ナコトデハナイカト考ヘテ居リマス、一つ然ルベク御研究ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、「トランク・シャシー」ハ七百十耗デ、「バス・シャシー」ハ六百十耗デ、百耗ダケシカ違ハヌノデアルカラ、「サービス」ノ向上ト云フヤウナコトハ考ヘラレヌ、是ハ僅カ百耗バカリノ所ヲオ客ガ乗降スル上ニ於テ便利グト云フコトニ起因スルノカモ知レヌガ、ソソナ足ヲ五分ヤ一寸餘計ニ上ゲルト云フヤウナコトハ、客ニ對スル「サービス」ト云フ點ヨリ考ヘルト大シタ問題デハナイ、ソレガ爲ニ國家ガ三百万圓外國ニ餘計拂フト云フ重大問題デアルカラ、監督局長サンハ實際問題ニ觸レテ居ラレヌカラ、サウ云フ點ハ御分リニナラヌカト思ヒマスガ、實際問題ニ付テ深ク御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、

ガアルノニ、鐵道ノ人ガ必要ヲ感ジテ來タ時ニハ、既ニ時期ガ遅イノデアリマス、モ一步進シダ法案ヲ出サレルコトヲ私ハ望ムト同時ニ、此頃市内ノ圓「タク」ニ乗ルト、大抵ノ運轉手ガ、私ガ「オーバー」ヲ著テラナイノデ議員ノ徽章ヲ見テ「先生、今度ス・シャシー」デハ東北地方ニ於テハ雪ノ場合ニハ使ヘナイ、サウ云フ風ナ車ヲ使フコトニ依ツテ、年ニ三百萬圓ト云フ大キナ金ヲ國ガ外國ヘ支出スルト云フコトハ實ニ不都合ナコトデハナイカト考ヘテ居リマス、一つ然ルベク御研究ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、「トランク・シャシー」ハ七百十耗デ、「バス・シャシー」ハ六百十耗デ、百耗ダケシカ違ハヌノデアルカラ、「サービス」ノ向上ト云フヤウナコトハ考ヘラレヌ、是ハ僅カ百耗バカリノ所ヲオ客ガ乗降スル上ニ於テ便利グト云フコトニ起因スルノカモ知レヌガ、ソソナ足ヲ五分ヤ一寸餘計ニ上ゲルト云フヤウナコトハ、客ニ對スル「サービス」ト云フ點ヨリ考ヘルト大シタ問題デハナイ、ソレガ爲ニ國家ガ三百万圓外國ニ餘計拂フト云フ重大問題デアルカラ、監督局長サンハ實際問題ニ觸レテ居ラレヌカラ、サウ云フ點ハ御分リニナラヌカト思ヒマスガ、實際問題ニ付テ深ク御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、

ガアルノニ、鐵道ノ人ガ必要ヲ感ジテ來タ時ニハ、既ニ時期ガ遅イノデアリマス、モ一步進シダ法案ヲ出サレルコトヲ私ハ望ムト同時ニ、此頃市内ノ圓「タク」ニ乗ルト、大抵ノ運轉手ガ、私ガ「オーバー」ヲ著テラナイノデ議員ノ徽章ヲ見テ「先生、今度ス・シャシー」デハ東北地方ニ於テハ雪ノ場合ニハ使ヘナイ、サウ云フ風ナ車ヲ使フコトニ依ツテ、年ニ三百萬圓ト云フ大キナ金ヲ國ガ外國ヘ支出スルト云フコトハ實ニ不都合ナコトデハナイカト考ヘテ居リマス、一つ然ルベク御研究ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、「トランク・シャシー」ハ七百十耗デ、「バス・シャシー」ハ六百十耗デ、百耗ダケシカ違ハヌノデアルカラ、「サービス」ノ向上ト云フヤウナコトハ考ヘラレヌ、是ハ僅カ百耗バカリノ所ヲオ客ガ乗降スル上ニ於テ便利グト云フコトニ起因スルノカモ知レヌガ、ソソナ足ヲ五分ヤ一寸餘計ニ上ゲルト云フヤウナコトハ、客ニ對スル「サービス」ト云フ點ヨリ考ヘルト大シタ問題デハナイ、ソレガ爲ニ國家ガ三百万圓外國ニ餘計拂フト云フ重大問題デアルカラ、監督局長サンハ實際問題ニ觸レテ居ラレヌカラ、サウ云フ點ハ御分リニナラヌカト思ヒマスガ、實際問題ニ付テ深ク御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、

通過シナケレバナラナイモノダト私ハ思ヒ  
マスルガ、アノ小運送業法案ヲ施行シマシ  
テ、陸運監理課長ト云フモノヲ置イタ、サ  
ウシテ去年ノ暮マデ置イタ、所ガ今ハ何  
處へ行ッタカ知ラン、要ラヌデ追拂ッタモノ  
カドウカ、大抵行ッタ所ハ私ハ分ツテ居リマ  
スガ、是ハ祕密ニナルカドウカ知ラヌガ、  
要ラヌナラソンナ經費ヲ使ツテ置カナクテ  
モ宜イノデ、何處カノ一事務官ニ兼任サシ  
テシマフ、サウヤレバ宜イノダガ、割合ニサ  
ウ云フ要ラヌ經費ヲ使ハレルヤウナ氣ガスル、  
モット必要ナ所ニハドシ～御使ヒニナッ  
テ――今度モキット何カ課長ヲ置カレルダ  
ラウ、置カレルカドウカハ知ラヌガ、モット  
此法ヲ運用上圓滑ナラシムル爲ニ、今少シ  
眞面目ニ仕事ヲヤッテ戴キタイト云フコト  
ヲ私ハ希望シマシテ、今マデ丁寧ニ委員ノ  
皆サンノ質問ニ答ヘテ居ラレマシタカラ、  
私ハ敢テ答辯ハ要求致シマセヌガ、希望ヲ  
申上ダマス

○淺沼委員

今マデ多クノ委員ノ方ガ質問  
サレテ、私モソレヲ聞イテ大體了承シマシ  
タガ、二點ダケ聞イテ置キタイト思ヒマス  
ルコトハ、此統制委員會ニ總テ一任ニナル  
譯デスガ、其場合ニ於テ各會社若クハ市營  
ノ下ニ於テ働く從業員ノコトデス、

處へ行ッタカ知ラン、要ラヌデ追拂ッタモノ  
カドウカ、大抵行ッタ所ハ私ハ分ツテ居リマ  
スガ、是ハ祕密ニナルカドウカ知ラヌガ、  
要ラヌナラソンナ經費ヲ使ツテ置カナクテ  
モ宜イノデ、何處カノ一事務官ニ兼任サシ  
テシマフ、サウヤレバ宜イノダガ、割合ニサ  
ウ云フ要ラヌ經費ヲ使ハレルヤウナ氣ガスル、  
モット必要ナ所ニハドシ～御使ヒニナッ  
テ――今度モキット何カ課長ヲ置カレルダ  
ラウ、置カレルカドウカハ知ラヌガ、モット  
此法ヲ運用上圓滑ナラシムル爲ニ、今少シ  
眞面目ニ仕事ヲヤッテ戴キタイト云フコト  
ヲ私ハ希望シマシテ、今マデ丁寧ニ委員ノ  
皆サンノ質問ニ答ヘテ居ラレマシタカラ、  
私ハ敢テ答辯ハ要求致シマセヌガ、希望ヲ  
申上ダマス

○淺沼委員 今マデ多クノ委員ノ方ガ質問  
サレテ、私モソレヲ聞イテ大體了承シマシ  
タガ、二點ダケ聞イテ置キタイト思ヒマス  
ルコトハ、此統制委員會ニ總テ一任ニナル  
譯デスガ、其場合ニ於テ各會社若クハ市營  
ノ下ニ於テ働く從業員ノコトデス、

是ハ全部集メマスト六大城市デモ可ナリノ  
題ノ爲ニ、東京市ノ如キニ於キマシテハ、  
度々爭議ヲ起シテ、市民全體ニ迷惑ヲ掛け  
タコトガアリマス、是ハ勿論從業員ノ方ノ  
責任、或ハ理事者ノ責任、何レトモ言フ譯  
ニハ行キマセヌガ、待遇問題ガ非常ニ問題  
ニサレ得ルノデアリマシテ、而モ甲ノ會社  
ト乙ノ會社ニ於テ、或ハ東京市ノ從業員ト  
他ノ營利業者ノ下ニ働く從業員ト  
ハ、待遇ニ於テ非常ニ違ツテ居ル點ガアルト  
思フノデス、サウ云フヤウナ場合ニ於テ、  
電力國家管理案ニ於テハ統一サレタ強力ナ  
大臣ハ、從業員ノコトニ付テハ、今マデ營  
利會社デ働く者モ勤續年限其他全  
部引繼グノダ、ソレト同時ニ勞働條件ニシ  
テモ惡クハシナイカラ安心シロト言ハレテ  
居ツタノデスガ、本法案デハ總テヲ調整委員  
會ニ一任スルト云フコトニナッテ、從業員ノ  
方カラモ不安ガ生ズルト思フノデス、統制  
委員會デドウ云フヤウナ統制ノ方法ヲ決定  
スルカニ依ツテハ、從業員ニ非常ナ衝擊ヲ與  
ヘテ、統制上從業員ノ方カラ不祥事ガ起キ  
テ、非常ナ紛亂ヲ捲キ起スト云フコトガ  
ナキニシモアラズト私共ハ考ヘルノデア

リマス、サウ云フ點ニ付テ、統制シテ行  
ク上ニ於テ、從業員ノ待遇問題等ニ付テ  
ハ如何様ナ御考ヲ持ツテ居ルカ、一言聞イ  
テ置キタイト思フノデアリマス、ソレカラ  
モウ一つハ、統制サレマスモノガ假ニ會社  
ダト云フコトニ考ヘテ見マスト、是ハ統制  
委員會デ決メテ、大體斯ウ云方針ガ宜カ  
ラウト云ヅテ會社ニナル譯デスガ、其會社  
ニ對シテハ、儲ケノ程度ニ付テハ何等制限  
ガアリマセヌ、運賃等ニ付テハ大臣ガ裁  
定シテ命令ヲ發シテ決定スルト云フ裁定主  
義ニナッテ居ルヤウデスケレドモ、儲ケトカ  
思ヒマス、調整ノ場合ニハ、サウ云フ點ニ  
付テハ事業ノ堅實性、又公衆ノ便益、國家  
ト云フコトニ付テノ御懸念ハ、一應御尤ト  
思ヒマス、調整ノ場合ニハ、サウ云フ點ニ  
付テハ事業ノ堅實性、又公衆ノ便益、國家  
經濟ノ關係カラ考ヘマスト同様ニ、從事員  
ニ付テハ最モ慎重ニ考慮致シマシテ、サウ  
云フ不利ノ結果ヲ來サナイヤウニ、主務大  
臣ニ於テモ無論考ヘマスガ、調整委員會ノ  
意見ヲ徵シテ之ヲ決定スル譯デアリマシ  
テ、其際ニサウ云フ方面ノ事情ニ通ジタヤ  
ウナ人ノ意見ヲ十分ニ聽取致シマシテ、サ  
ウシテ從業員ニ不利ヲ來サナイヤウニ取計  
フコトニ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリ  
マス、政府ト致シマシテハ、全體トシテハ  
収益ガ殖エテ、唯會社株主ノ配當ノヤウナ  
モノバカリ多クナッテ、所謂獨占ノ弊ヲ生ジ  
ハシナイカト云フ御懸念デアリマスガ、大  
體交通事業ハ、サウ大シタ暴利ノ貪レナ  
公共的ノ性質ヲ持ツテ居ルト思ヒマスルガ、  
獨占ノ結果合理化サレル結果、有利ニ經營

サレルコトニナリマセウケレドモ、此法案ノ立前ト致シマシテ、一方ニ於テ公衆ノ便益ヲ増進スルト云フコトガ非常ナ眼目ニナッテ居リマスカラ、サウ云フ場合ニヘ、サレマセヌケレドモ、運賃ノ引下ヲヤルトカ、或ハ色々ノ設備施設ノ方ニ金ヲ廻シテ、此調整ノ目的ヲ達成スルヤウニ致シタイト思ッテ居リマス

○内藤委員 一言御伺致シタイト思ヒマス

ス、事業ト云フモノト兼業ト附帶事業ト云

フモノトハ、自ラ法文ニ依リマスト用語ガ異ッテ居ルノデアリマス、ドナタカ既ニ御質問ガアツタ思フノデスガ「本法ニ於テ陸上

交通事業トハ地方鐵道事業、軌道事業、自動車運輸事業其ノ他勅令ヲ以テ指定スル事

業」斯ウ云フコトヲ書イテアル、所ガ法文ニ依リマスト、例ヘバ地方鐵道法第三十四條

ノ中ニヘ「買收ヲ受クヘキ地方鐵道業者カ兼業ヲ營ム場合ニ於テハ」云々トアル、「兼業」

ト云フ文字ガ起シテ居ル、物ニ依レバ交通事

業トハ全然無關係ノ附帶事業ヲ營ンデ居ル

會社モ無イトモ言ヘヌノデアリマス、仍テ兼業、附帶事業、本業ト云フ文字ガ用語上

起リ得ルト致シマスナラバ、本法案ノ中ニ此兼業及ビ附帶事業ハ入ルベキモノダト云

フ説明タケデ宜イコトニナルカドウカト云

フコトニ、非常ニ疑問ヲ懷クノデアリマシテ、之ニ對シテ、御當局ハ、兼業及ビ附帶

利益ノ配當制限ト云フヤウナコトマデハ申

ナッテ居リマスカラ、サウ云フ場合ニヘ、

サレマセヌケレドモ、運賃ノ引下ヲヤルト

カ、或ハ色々ノ設備施設ノ方ニ金ヲ廻シ

テ、此調整ノ目的ヲ達成スルヤウニ致シタ

イト思ッテ居リマス

○内藤委員 一言御重申シタイト思ヒマス

テ、特ニ慎重御言明ヲ煩シタイト思ヒマス

○鈴木政府委員 今兼業ト附帶事業トノ御

話ガアリマシタガ、第一條ニ於キマシテモ、

第一條ニ於キマシテモ兼業ハ含マレテ居リ

マセヌ、附帶事業ハ其事業ト不可分ノ關係ガ

アリマシテ、其損益關係ガ其本業ニ依存シ

テ居ルヤウナモノ、又獨立シ得ナイヤウナ

モノハ、吾々ハ附帶事業トシテ本業ノ中ニ

入レテ居ルノデアリマス、概念上サウ云フ

コトニ從來取扱シテ居リマス、地方鐵道デモ

附帶事業ハ本業ノ中ニ取扱シテ居リマス、兼

業ハ獨立シテ居ルモノデアリマスカラ、左

様御諒承ヲ願ヒマス

○内藤委員 モウ一つ伺シテ置キマスガ、然

ラバ政府ノ兼業ト云フモノハ、法律的ニ說

明サレタラ如何ナルモノヲ兼業ト言ヒ、如

ヲ例示的ニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、

私ハ私ノ解釋ヲ持ツテ居リマスルケレドモ、

獨立事業デアリマスカラ、兼業ト吾々ハ見

テ、之ニ對シテ、御當局ハ、兼業及ビ附帶

事業ト云フモノハ第二條ノ中ノドノ文字ニ

シタイト思ヒマス、御指摘ニナルコトガ困

難ダト云フヤウナ若シ御答辯デアルト、委

員トシテハ深甚ナル考慮ヲ用ヒナケレバナ

ラヌコトニナリマスカラ、左様御承知ニナッ

テ、特ニ慎重御言明ヲ煩シタイト思ヒマス

○鈴木政府委員 附帶事業ト申シマスト、

話ガアリマシタガ、第一條ニ於キマシテモ、

第一條ニ於キマシテモ兼業ハ含マレテ居リ

マセヌ、附帶事業ハ其事業ト不可分ノ關係ガ

アリマシテ、其損益關係ガ其本業ニ依存シ

テ居ルヤウナモノ、又獨立シ得ナイヤウナ

モノハ、吾々ハ附帶事業トシテ本業ノ中ニ

入レテ居ルノデアリマス、概念上サウ云フ

コトニ從來取扱シテ居リマス、地方鐵道デモ

附帶事業ハ本業ノ中ニ取扱シテ居リマス、兼

業ハ獨立シテ居ルモノデアリマスカラ、左

様御諒承ヲ願ヒマス

百貨店ヲヤシテ居ル、サウ云フヤウナモノハ

獨立事業デアリマスカラ、兼業ト吾々ハ見

テ居ルノデアリマス

○内藤委員 ソレデハ此機會ニモウ一ツ明

ニシテ置キタイ、今大要御説明ニ依ツテ政府

ノ意ノ在ル所ハ分リマシタガ、例ヘバ兼業ノ

如キモノハ、交通事業者ガ百貨店ヲ營ムガ

如キハ是ハ兼業デアル、一例ヲ言ヘバ、東

横ノ如キモノハ印刷所トカ色々ノヤツテ

如キモノハ、交通事業者ガ百貨店ヲ營ムガ

如キハ是ハ兼業デアル、例ヘバ

アル、附帶事業トハスノ如キモノデ、例ハ

トハスノ如キモノノデ、例ヘバ

アル、附帶事業トハスノ如キモノデ、例ハ

トハスノ如キモノノデ、例ヘバ

アル、附帶事業トハスノ如キモノデ、例ハ

トハスノ如キモノノデ、例ヘバ

アル、附帶事業トハスノ如キモノデ、例ハ

トハスノ如キモノノデ、例ヘバ

アル、附帶事業トハスノ如キモノデ、例ハ

トハスノ如キモノノデ、例ヘバ

アル、附帶事業トハスノ如キモノデ、例ハ

トハスノ如キモノノデ、例ヘバ

アル、附帶事業トハスノ如キモノノデ、例ハ

トハスノ如キモノノデ、例ヘバ

ムト同時ニ電氣供給事業ヲヤルトカ、或ハ

一會社ガヤツテ居ルカラ兼業ト云フコトニナルノデセウ、サウスレバ是ハ附帶事業デナイト云フコトニ心得ナケレバナラヌ、アナノデスガ、兎ニ角仕事ノ實質ニ依ッテ附帶事業デアルトカ、附帶事業デナイトカ云フコトヲ議論スルノデナクテ、交通事業者ガ關聯シテ營ンデ居リマスル事業全體ヲ、或ハ附帶事業ト稱シ、若クハ場合ニ依ッテハ兼業ト稱スルト云フヤウナ廣イ意味ニナサラスト、獨立性ガ有ルトカ無イトカ云フコトデ議論ヲ御立テニナルト、將來私ハ問題ガ起ルノデハナイカト思フ、今本法案ニ於テ兼業トカ附帶事業ハ入ッテ居リマセヌト云フコトヲ御言明ニナルト、例ヘバ交通事業ダケハ統制ニ掛チテ來ル、ソレダケ切離サナケレバナラヌト云フコトニナルト、迷惑スル者ガ澤山アルト思フノデアリマスガ、寧ロサウ云フ從來ヤツテ居ル劇場トカ何トカ云フモノハ、一緒ニ合併ナサル方ガ宜イノデヤナイカト思フノデスガ、實際ニ於ケル御方針ヲ承ツテ置キマス

ハ、獨立シテ居ル營業デアリマシテ、偶ニ其事業ガ兩方一ツノ會社デヤッテ居リマシテモ、獨立性ノアルモノハ兼業ト吾々見テ居ルノデアリマス、然ラバ兼業ヲ何故ニ此調整ノ目的ノ中ニ入レナカッタカト云フ御尋デゴザイマスルガ、吾々ハ公益ノ必要上カラ交通事業ヲ調整スルノデアリマスカラ、交通事業トハ別箇ノ獨立性ヲ有ツテ居ル所ノ兼業ヲ、所謂調整ノ目的ニスルコトハドウカト思ツタノデアリマス、例ヘ譲受デ申シマスト、譲受ノ方デ兼業ヲヤッテ居ル場合ハ別デスガ、譲渡ノ方デ兼業ヲヤッテ居ル場合ニ於キマシテ、譲渡ノ事業經營者ニソレヲ譲渡セト云フ命令ヲ出スコトハ、譲受ノ方デ希望シテ居ラナイ場合ニ於テハ、可ナリ酷ナ命令デハナイカト云フヤウナコトヲ考ヘマシタノデ、實ハ兼業ヲ入レナカッタノデアリマス、ソレカラ先程遊園地ハ總テ附帶事業ダト云フ風ニ御解釋ニナラレタヤマシテ、依存性ト云フモノ、分離シ得ラレウデアリマスガ、吾々ハ遊園地ノ内容ニ依リルカドウカト云フコトニ付キマシテ、附帶事業デアルカ兼業デアルカト云フコトヲ區別シテ居ルノデアリマスカラ、事業其モノノ名詞ヲ以テ是ハ附帶事業デアル、是ハ兼

業ダト一概ニ言ヒ切レナイト云フコトヲ  
ツ御承知ヲ願ヒマス  
○内藤委員 私ハ當局ガ不可分ト云フ文字  
ヲ御遺ヒニナルコトガ氣ニ入ラヌノアリ  
マス、不可分ト云フコトハ是ハ非常ニ難カ  
シイ問題デアリマス、甚ダ失禮デアリマス  
ガ、答辯サレル方ニ洞ト首トノ區別ガ出來  
ルカ、何處カラガ胴デ何處カラガ首カト云  
フト、恐ラクソレニ對スル正確ナ區別ハ出  
來ナイダラウト思フ、ソコデ不可分ト云フ  
文字ヲ度々オ使ヒニナルト、ソコニ又議論  
ノ餘地ガ存スルノデハナイカト思ヒマス、  
故ニ獨立性ト云フコトハハッキリ觀念的ニ  
分ル、ガ不可分ト云フコトニナレバ不明瞭  
ナコトニナルマイカ、兎ニ角ドンナ仕事デモ  
可分的ニヤレバヤレヌコトハアリマセヌ、  
併ナガラ其モノ自身ダケガ離レテハ立チ行  
キ得ナイ、例ヘバ住宅經營ノ如キモノハ立  
行キ得ルデアリマセウ、併ナガラ會社自體  
カラ言ヘバ、住宅ノ居住者ノ電車賃ヲ取ッタ  
リリスト云フコトモアリマセウカラ、此點  
的方面カラ見ル場合ト、事業ノ本質カラ見  
ル場ト、不可分ト云フ意義ガ違ツテ來ルノ  
カラ不可分ト云フコトモ言ヘマセウ、經濟  
デヤナイカト思ヒマス、私共ノ唯聽キタイ

ト思ヒマスノハ、アナタノハ經濟的意味力  
或ハ事業自體ガ不可分的デアルト云フ意味  
デ御用ヒニナルノカ、或ハ又此兩者ヲ含ム  
ト云フ意味デアルカラ伺ヒタカッタノデア  
リマスガ、此點ガハキリシナカッタコトハ  
遺憾デアリマスガ、モウ長イコト質問致シ  
マセヌカラ、簡單ナ言葉デ、寸鐵人ヲ殺ス  
ヤウナ言葉デ答辯シテ戴キタイト思ヒマス  
○鈴木政府委員 ソレデハ簡単ニ申上ゲマ  
スガ、其事業ト引離スコトガ妥當デナイモ  
ノハ附帶事業ダトスウ思ッテ居リマス  
○内藤委員 モウ一點伺ッテ置キマス、本法  
案ノ中ニ、オ互ニ統制サレテ會社ヲ設立ス  
ルトカ、合併スルト云フコトニ付デ、評價  
ノ標準ニ付テ何等暗示スル所ガナイノデア  
リマス、又明示致シタル所モアリマセヌ、  
ナ個所ニ法文デ明示シテアリマスガ、本法  
案ニ付テハドウ云フヤウナ御考ヲオ持チニ  
ナツテ居リマセウカ、之ヲ一ツ伺ヒタイ  
○鈴木政府委員 今御話ニナリマシタヤウ  
ニ、所謂價格ノ標準ト云フモノヲ此法律ニ  
於テハ決メテ居リマセヌ、其價格ヲ裁定スル

徵シテ決メルコトニナツテ居リマス、何故價格ノ規準ヲ示サナカツタカト申シマスト、此

法律ハ成ベク事業者ノ協議ニ任シテ置キタ

イ、ダカラ價格ノ問題ハ兩者ガ歩ミ寄ルダ

ケ歩ミ寄テ行キタイ、サウシテ其近付イ

タ所デ裁定ヲシタイ、斯ウ云フコトガ根本

思想ノ一ツデアリマス、若シモ其價格ヲ決

メレバ、却テ兩者ノ協議ニ委セル所ノモノ

ヲ束縛スル結果ニナリハシナイカト云フコ

トヲ考ヘテ居リマス、モウ一ツハ實際問題

ト致シマシテ、殊ニ「バス」ノ如キハ、此賣買

價格ノ算定規準ト云フモノガ、都市ニ依リ

地方ニ依ッテ非常ニ違フノデアリマス、斯ウ

云フ都市々々ニ依リ調整セラレテ行ク事業

ニ於キマシテハ、全國的規準デアリマス所

ノ一ツノ規準ヲ取テ、地方ノ事情モ、或ハ

路線ノ性質モ、或ハ其「バス」事業ノ収益率

モ、特殊事情ヲ餘リ考ヘナイ所ノ規準ヲ決

メテ掛ルト云フコトハ穩當ヲ缺クノデヤナ

イカ、却テ公正妥當ナル所ノ價格規準ヲ決

メルコトガ出來ナイノデヤナイカ、サウ云

フコトヲ吾々ハ考ヘテ居リマス、以上ノ理

由ヲ以チマシテ價格規準ト云フモノハ定メ

ルコトガ却テ公平ヲ缺キ、又兩者ノ協定ニ

任セテ成立サセヨウトル本法ノ趣旨ニモ

反スルト思ヒマシテ、左様ナコトハ決メナ

イデ置キマシタ

○内藤委員 モウ一點伺ヒマス、只今ノ御

事業ノ讓受、讓渡等ノ場合ニ於テ、株ト株ト

ガ公平ニ配分サレ、格別資金ヲ要シナイ時

ハ宜シウゴザイマスガ、讓渡ノ場合ニ於テ

ハ株ノ交付ガナクテ、大キナ資金ヲ要スル

コトニナル、無論是ハ委員會ノ議ヲ經テヤ

ラレルコトデアリマセヌカラ、資金統制ニ

モ掛リマセヌカラ可ナリ行クト思ヒマス

ガ、サウ云フ場合ニ於テ困難ナ事柄ガ起リ

得ルコトハ豫想サレテ居ツタデセウカ、サウ

云フコトハ考ヘズニ、何トカ旨ク行クグラ

ウ位ノコトデ此法案ハ出來タノデセウ

カ、總テ各種ノ場合ヲ豫見シテナサレタカ、

ナサレナイカト云フコトヲ伺ヒタ

○鈴木政府委員 吾々ハ調整セラレマシタ

ナラバ、會社ガ合理的ニ經營セラレマシテ

經濟化サレル、無駄ガ省カレルモノデアル

イカ、却テ公正妥當ナル所ノ價格規準ヲ決

メルコトガ出來ナイノデヤナイカ、サウ云

フコトヲ吾々ハ考ヘテ居リマス、以上ノ理

ノ目的ニ於テ異ツテ居ルトハ考ヘナイノデ

アリマス、唯實際此事業ヲヤツテ行ク上ニ於

テ、此讓渡、讓受ノ問題ガ起ツタ時ニ、資金

關係ガアリマスレバ、固ヨリ大藏當局ト協

議シナケレバナラスト思ツテ居リマス、又此法案ヲ作成シマシテカラハ、大藏當局トモ能ク此法案ニ付テ協議シテ居リマスカラ、資金調整法トハ抵觸シナイト考ヘテ居リマス

○内藤委員 只今ノ御答辯デハ、大藏省カラ

ラ金ガ出來ルト云フコトヲ御考ニナリマシテ、大藏省ダカラ相談相手ニサレルト言フ

ガ、此法案ノ讓渡、讓受ニ付テハ大藏省ハ

關係ガナインデハアリマセヌカ、統制ニ付テ

ハ關係ガアルトシテモ、金ヲ拂フトカ金ヲ

受取ルトカ云フコトニ付テハ、大藏省ハ全然

關係ハナインデハアリマセヌカ、是ハ事業者

各自ノ間ニ於テ取引ガサレルモノデアル、併シ其場合ニ於テ、價格ノ裁定ト云フヤウ

ナコトニ付テ相當困難ヲ來ス場合ガアルノ

デハナイカト思フノデ、其點ニ付テ伺ヒタ

イノデアリマス

○清水委員 私ハ鐵道大臣ニ一言御尋致シ

タイノデスガ、先般私ハ八日ノ初メテノ委

員會ニ於キマシテ、午後二時頃鐵道大臣ニ

御尋シマシタ所ガ、鐵道大臣ノ最初ノ御言葉ガアリマシタ、ソレハ此陸上交通事業調

整法ト云フモノハ、國有鐵道及ビ社線ニド

ウ云フ場合ニ適用サレテ、又協調ヲ保ッテ行

カレルノカト云フ意味ノ質問ヲ致シマシタ

ニ付キマシテ、大臣ハ斯ウ云フ御答ガアリ

マシタ、「此事業調整法ガ實施サレル場合ニ

ハ、鐵道省ト致シマシテハ、鐵道ノ幹線ト

ナルモノ、又ハ軍事上調整ニ入り得ナイヤ

ウナ部分ハ」部分ト云フノハ路線ト云フ意

味デアラウト思ヒマスガ、「部分ハ例外ト致シマスガ、其他ノ國有鐵道モ、又省營「バ

ス」ノヤウナモノモ、進ンデ此調整ニ參加

的ニナルモノデアルモノナラバ、實行シ得ラレルモノデアルト考ヘテ居リマス

問サレタ方ノ質疑ト同ジヤウナコトヲ、言葉ヲ變ヘテ質問スルニ止マルト思ヒマスシ、又既ニ相當細カク微ニ入り細ニ互シテ質問サレタコトト思ヒマスカラ、私ハ此程度デ質問ヲ打切りマシテ、適當ニ將來ニ付テ考ヘタイト思ヒマス

○内藤委員 私ハ鐵道大臣ニ一言御尋致シ

タイノデスガ、先般私ハ八日ノ初メテノ委員會ニ於キマシテ、午後二時頃鐵道大臣ニ

御尋シマシタ所ガ、鐵道大臣ノ最初ノ御言葉ガアリマシタ、ソレハ此陸上交通事業調

整法ト云フモノハ、國有鐵道及ビ社線ニド

ウ云フ場合ニ適用サレテ、又協調ヲ保ッテ行

カレルノカト云フ意味ノ質問ヲ致シマシタ

ニ付キマシテ、大臣ハ斯ウ云フ御答ガアリ

マシタ、「此事業調整法ガ實施サレル場合ニ

ハ、鐵道省ト致シマシテハ、鐵道ノ幹線ト

ナルモノ、又ハ軍事上調整ニ入り得ナイヤ

ウナ部分ハ」部分ト云フノハ路線ト云フ意

味デアラウト思ヒマスガ、「部分ハ例外ト致シマスガ、其他ノ國有鐵道モ、又省營「バ

ス」ノヤウナモノモ、進ンデ此調整ニ參加

スル決意ヲ持ッテ居ルノデアリマス」是ハ鐵道大臣ノ陸上交通事業調整法ニ對スル鐵道省ノ路線ニ付テノ決意デアツタト思ヒマス、私共ハ此方針ヲ非常ニ力強ク頼モシク思フノデアリマス、又民間ノ當業者ハ學ッテ共鳴シテ居ルト思ヒマス、故ニ此方針ヲ、大臣ガ御迭リニナツテモ、何時ノ大臣ニモ此方針ヲ踏襲シテ戴キタイト私共ハ念願スルノデアリマス、其踏襲ノ仕方ニ付キマシテハ色々アリマセウケレドモ、一番有效ナル方法ハ、此條文ニ現ハシテ置クコトガ宜イノデヤナイカ、斯ウ云フコトヲ感ズルノデアリマス、ソレデ私ハ斯ウ云フ意味ノ條文ナラバ他ノ法律ヲ變更シナイデ、即チ鐵道敷設法ノヤウナモノヲ變更シナイデ——尤モ必要ニ應ジテ豫算ヲ出スコトガアルカモ知レマセヌガ、其他ノ公債ヲ募ル場合ニハ公債ノ必要ノ法律案ヲ出スコトガアルカモ知レマセヌガ、其他ノ場合ニハ改メテ他ノ法律ヲ變更シナイデ、唯其鐵道省ノ方針ダケヲ此條文ニ現ハシテ置イタナラバ、或ハ今ノ大臣ニ取ッテハソシナ條文ハ無駄ナコトデアル、ソレハ意味ヲ成サヌヤウナコトモアリ得ルケレドモ、將來々ノ大臣ヲ縛ッテ其方針ヲ踏襲サセル

效デヤナカラウカト思ハレルノデアリマス、其字句ノ修正ハ別ト致シマシテ、斯ウ云フ意味ノ條文ガ鐵道大臣ノ方針ト違ハナイデヤナカラウカト思ハレルノデ、私ノ申上ガル字句ガ鐵道大臣ノ御方針ト違フカドウカ、私共ハ今修正案ノコトヲ言ツテ居ルノデハアリマセヌガ、斯ウ云フ字句ガ鐵道大臣ノ御方針ト違フカドウカト云フコトヲ御尋スルノデアリマス、之ヲ讀ンデ見マス、「主務大臣ハ第二條第一項調整ノ目的ヲ達スル爲一地方ノ交通ヲ目的トスル國有鐵道及鐵道省經營自動車ノ路線ニシテ軍事上支障ナキモノニ付テモ必要ニ應ジ交通事業調整委員會ノ意見ヲ徵シ第一項ノ調整ニ加ハラシムルコトヲ得斯ウ云フ意味ナノデアリマス、ソレデ先程私ガ讀上げマシタ大臣ノ御答辯ノ外ニ、重ネテ私ガ質問シタニ付テ、後デ又答辯ガアルノデアリマスガ、其中ニ斯ウ云フコトヲ書イテアリマス、——其次ノ答辯ハ、先程私ガ申上げルノヲ殘シマシタカラ、ソレモ合セテ言ハナイト、先程申上げマシタ鐵道大臣ノ聲明ト少し違フ部分ガアリマスカラ、違ハナイヤウニスル爲ニハ、モウ一ツ大臣ノ聲明ヲ讀ンデ置カナイトピッタリ合ハナイノデアリマス、ソレデ遅レバセナガラ讀ンデ置キマス「私設鐵道ト私設鐵道

トノ調整ヲ爲ス場合モアリマセウシ、又私設鐵道ト私設鐵道ト國有鐵道ノ調整ノ場合モアラウト思ヒマス、又私設鐵道一ツト」先刻ノ場合ハ二ツノ場合ヲ仰シャッタ「私設鐵道一ツト國有鐵道トノ調整ノ必要ノアル場合モアラウシ、色々ノ場合ガアルダラウト思ヒマス、是等ハ調整法ヲ以テ行フベキモノハ、ヤハリ調整委員會ノ議ヲ徵シマシテヤツテ行キタイト考ヘテ居リマス」此「調整委員會ノ議ヲ徵シテヤツテ行キタイト思ヒマス」斯ウ云フ言葉モ入ッテ居リマス。カラ、是ト前ノ方針ノ御言明ト一ツ比べレバ、斯ウ云フヤウナ言葉ト相成ルト思ヒマスガ、此言葉ト違ヒマスカドウカ、大臣ノ言明ヲ欲シイノニアリマス

シタガ、ソレモ取消シマス、ソレデ唯極メ  
テ簡単ニ御聽キシタガ、ドウモ誰モ此手續ガド  
議ヲ致シマシタガ、ドウモ誰モ此手續ガド  
ウ云フヤウニ發動サレ、ドウ云フヤウニナツ  
テ行クノカト云フコトニ付テ、ハッキリ分ツ  
テ居ナイノデアリマス、私モ法制局、司法  
省及ビ鐵道省ノ實際起案ニ當ラレタ事務官  
ニ伺ヒマシテ、初メテサウ云フヤウナ手續  
ト順序ニナツテ行クノカト云フコトヲ、委員  
會外デ懇談ヲ致シマシテ發見シ、又諒承致  
シタヤウナ譯デアリマスノデ、此點ハ各委  
員ノ方モ今朝ニナツテモ色々私ニ聽カレマ  
シタガ、私共斯ウヤツテ法案ヲ審議シマシテ  
モサウ云フ疑問ガアルノデスカラ、政府委  
員ノ方カラデモ宜シウゴザイマスカラ、五  
分間カ十分間デ出來ルコトデアリマスカラ、  
斯ウ云フ點ヲ速記ニ残シテ置イタ方ガ宜イ  
ト思ヒマス、ソレハ此事業調整法ニ依ツテ政  
府ガ斯クノ手續ヲスル、サウ云フ時ニ  
二ツノ場合ガ想像サレルノデアリマス、所  
謂協定ガ出來テ認可申請ヲスル場合、ソレ  
カラ協定ガ不調ニ終ツテ裁定スル場合、其後  
者ノ場合ニハ第十二條ガ何處ト何處ト發動  
スルノダ、モウ一ツハ、是モ吾々委員ニハツ

キリ分ラナクテ、私ハ委員會外デ初メテ分ツタノデアリマスガ、裁定ノ效果ガ債權的アルトカ、物權行爲ハ別ニヤルトカ、色々議論ヲシテ居リマスガ、ドウモ其手續ガハッキリ分ッテ居ナイカラ議論ガ出ルト思ヒマスカラ、政府委員カラデモ宜シウゴザイマスガ、其二ツノ場合ニ付テ簡單ニ、斯ウ云フ事ヲシテ斯ウ云フ事ニナッテ、委員會ニ掛ケテ斯ウナッテ、此命令ニ反スレバ斯ウナル、裁定ノ場合ニハ斯ウスルノダト云フコトヲ、御説明置キヲ願ヒタイト思ヒマス。

○田尻政府委員 ソレデハ只今ノ御質問ニ對シテ、私カラ申上げマス、主務大臣ガ或ル區域ニ付テ調整ノ必要ヲ認メマスルト、之ヲ交通事業調整委員會ノ議ニ付シテ、其委員會ノ意見ヲ徵シマシテ、第二條ノ第一項ニ掲ゲテアル調整ノ區域、事業ノ種類、範圍竝ニ調整ノ方法ヲ具體的ニ主務大臣ガ決定サレルノデアリマス、サウシテ此決定ニ基イテ事業者ニ對シテ、會社ノ設立ニ付テハ勸告ヲスル、ソレカラ第二號ノ事業ノ讓受又ハ讓渡、以下第八號迄ノ調整方法ニ付テハ、事業者ニ對シテ實施ノ命令ヲスル、サウシテ此勸告ノアッタ場合ニ付キマシテハ、第三條ノ第一項ノ明文ガ示シテ居ル通リデアリマシテ、主務大臣ノ

指定スル期間内ニ協定ヲナシタルトキハ是ガ認可ヲ申請スル、此勸告ニ應ジナケレバ、其儘其勸告ハ無効ニナッテシマフ譯マスカラ、政府委員カラデモ宜シウゴザイマスガ、其二ツノ場合ニ付テ簡單ニ、斯ウ云フ事ヲシテ斯ウ云フ事ニナッテ、委員會ニ掛ケテ斯ウナッテ、此命令ニ反スレバ斯ウナル、裁定ノ場合ニハ斯ウスルノダト云フコトヲ、御説明置キヲ願ヒタイト思ヒマス。

○田尻政府委員 ソレデハ只今ノ御質問ニ對シテ、私カラ申上げマス、主務大臣ガ或ル區域ニ付テ調整ノ必要ヲ認メマスルト、此義務ヲ當事者ガ完全ニ履行シテ、裁定通リニ實現スルコトニナリマスルト、此裁定サレタ事項ト、ソレカラ既ニ協定ノ成立シテ居ル部分ヲ併セテ主務大臣ニ認可ノ申請ヲスル、サウスルト茲ニ完全ニ事業ノ調整ガ出來上ル譯デアリマス、唯此場合裁定事項ノ重要ナルモノニ付キマシテハ、主務大臣ガヤハリ交通事業調整委員會ノ意見ヲ徵スルコトハ、第三條ノ第三項ニ規定シテアル通リデアリマス、ソレデ裁定ヲ受ケテモ、其裁定ニ依ッテ生ジタ義務ヲ履行シナイ、服從シナイト云フコトハアリ得ル譯デアリマシテ、是ガ例ヘ

バ株式會社デアリマスト、株式會社ノ意思ノ決定ハ株主總會ニ於テ爲スノデアリマスカラ、株主總會ニ於テ此裁定ニ服從スル所はアリマス、ソレカラ命令ノ場合ニハ、主務大臣ノ指定スル期間内ニ關係業者ノ間ニ協定ヲスル、サウシテ協定ガ出來タナラバ、之ニ基イテ認可ノ申請ヲスル、若シ完全ニ協定ガ成立シナカッタ場合ニハ、即チ一部分協定ガ調ハザル事項ガアル場合ニハ、其協議ノ調ハザル事項ニ對シテ主務大臣ガ裁定スル、此裁定ハ當事者雙方ニ對シテ、債權的義務ト申シテ居リマスガ、債權的ノ義務ヲ負ハセル譯デアリマスガ、此義務ヲ當事者ガ完全ニ履行シテ、裁定通リニ實現スルコトニナリマスルト、此裁定サレタ事項ト、ソレカラ既ニ協定ノ成立シテ居ル部分ヲ併セテ主務大臣ニ認可ノ申請ヲスル、サウスルト茲ニ完全ニ事業ノ調整ガ出來上ル譯デアリマス、大體ソレデ御分リデアリマセウカケレバナラヌコトニナルカト思フノデアリマス、大體ソレデ御分リデアリマセウカ

○紅露委員 大體ノ順序ハ分リマシタ、サマスカ、掛ケルカ掛ケナイカト云フコトハ主務大臣ガ決定シテ、サウシテ調整ノ必要アルト認メタラ掛ケル、マア重要ナモノハヤウナコトダ、サウシテ委員會ニ掛ケルトアリト認メタラ掛ケル事項ハ第二條ニ書イテアル委員會ガ調整ノ必要アリト云フ答申ヲスレバ、大臣ガソレニ對シテ命令ヲスル、例ヘ

ツナリ出ルノデセウガ、其命令ニ反スルトヤハリ第十二條ノ發動ガ其時ニアルノデスカカラ、株主總會ニ於テ此裁定ニ服從スル所ノ決議ヲシナイト云フコトニナレバ、即チデアリマス、ソレカラ命令ノ場合ニハ、主務大臣ガ認メテ調整ヲ爲サントスル場合ニハ、必ズ交通事業調整委員會ノ意見ヲ徵シナケレバナラヌコトハ、第二條ノ第一項ノ明文ノ規定デ已ムヲ得ナインデアリマシテ、政府ノ命令ハ命令トシテ無論生キテ居リ、效力ヲ失フ譯デハアリマセヌケレドモ、此裁定自體ハ實現サレナイコトニナルノデアリマス、隨テサウ云フ場合ニハ調整ガ完全ニ實現サレヌコトニナルノデアリマシテ、已ムヲ得ズ第十二條ノ制裁法規ノ發動ヲシナケレバナラヌコトニナルカト思フノデアリマス、大體ソレデ御分リデアリマセウカ

○紅露委員 分リマシタ、サウスルト協定ガ出來テ認可ヲ申請スレバ問題ハナイノデアリマスガ、今度ハ私ノ質問ノ後段ノ場合

○田尻政府委員 裁定シマス場合ニ、其裁定スル事項ガ重要ナモノデアル、即チ此協議ノ調ハナカツタ事項ガ、調整ノ目的ヲ達スル上ニ於テ重要ナ關係ヲ持ッテ居ルト云フヤウナモノニ付テハ——重要カ然ラザルカノ認定ハ主務大臣ガ爲スノデアリマスガ、重要ナモノニ付テハ、交通事業調整委員會ノ意見ヲ徵シテ裁定スル、斯ウ云フコトニナリマス

○紅露委員 大體分リマシタ、中々是ハ複雜デスガ、其委員會ニ掛ケテ、今度ハ又金額ヲ一方ハ百五十万圓ト言フ、一方ハ百万圓ト言フ、裁定ノ結果百三十万圓ナラ百三十分ノ一方ハ百五十万圓ト言フ、一方ハ百万圓レニ對シテ裁定スルト云フコトニナルノデセウガ、サウスルト金額ハ裁定ノ效果トシテ、何處マデモズット終ヒ迄効力ガアルコトニナルノデゴザイマス

譲渡、譲受ノ場合ノ譲受ノ價額、詰リ金額ニ關スルコトダケハ、更ニ之ニ不服ガアレバ裁判所ニ出訴スルダケノ特別ノ途ヲ開イテアル譯デアリマスガ、金額ニ關シナイ部分ノ裁定事項ニ付テハ、其儘裁定ノ效力ヲ停止シナイト云フノガ、詰リ第十條ノ規定ニナツテ居リマス

協議ノ調ハザル事項ニ付テ裁定ヲスル、其裁定ノ當事者ニ及ボス義務ハ、此裁定ニ服從スル義務デアリマス、ソコデ例ヘバ株式會社ト致シマシテモ調整ノ趣旨ニ鑑ミテ、而モ委員會ニ於テ慎重ニ意見ヲ練ツテ、サウシテ主務大臣ガ裁定シテ命令ヲシタノデアリマスカラ、大體服從サレルモノダト思ヒマスルケレドモ、元々當事者同士ノ協議ガ調ハナカッタヤウナ事項、デアリマスカラ、假令大臣ノ裁定ガアッテモ、之ニ飽マデ服從シナイ者ガアレバ、例ヘバ株式會社ノヤウナ場合ニ、株主總會ノ決議デ之ニ服從ヲシナイト云フ場合ニハ、裁定事項ガ實現スルコトガ出來ナイ譯ニナルノデアリマスケデ宜シイノデアリマス

○紅露委員 私ガ伺ツタノハ再裁定ガ出來ルカ、ソレカラ裁定ガ終ヒ迄活キテ居ルノダカラ、期間ノ延長ガ出來ルカト云フ點ダケデ宜シイノデアリマス

○田尻政府委員 再裁定ハ認メナイト云フ立前ニナツテ居リマス

○鈴木政府委員 裁定期間ノ延長ハ認メテ居リマス

令ニ反スレバ、命令ガ出テ居ルノニ讓渡ノ契約モセヌ、讓渡ノ交渉モセヌ、協議モセヌト云フ場合ハ、直ニ第十二條ガ發動シテ行クノダ、是ハ御説明ガ一致シテ居リマスガ、サウ致シマスト、結局斯ウ云フコトニナルト思フノデアリマスガ、裁定ガアルト、ソレニ基イテ、ドウダオ前ノ方買ハヌカ、賣ラウ、何ボデ買フカ、ドウスル、兼業ガアレバソレモ持ッテ行クカ、附帶事業ハドウスルカト色々協議スル、サウシテ協議ガ纏ミタト致シマスナラバ物權行爲ヲヤラナケレバナラヌ、例ヘバ所有權ノ移轉行爲、或ハ登記ダトカ、第三者ノ對抗要件ナド皆ヤラナケレバナラヌノデアリマスガ、其裁定ト物權行爲トノ間ニ、例ヘバ裁定ノ效力ハ妨ゲナイノデスカ、共同經營デモヤル時分、甲ノ會社ガドンヽ來テ、金モ取ツテ行ク、運賃モ取ッテ行ク、ダガ引渡前ニ、例ヘバ不可抗力ニ依ッテ、大正十二年ノ震災見タイナコトガアル、ア、云フ場合ニ所謂金ヲ渡サナケレバ引渡サナイト云フヤウナ、同時履定カラ、何レ何箇月モ掛カリマセウガ、引渡マデノ間ニ、物件ガ火事ナドデ消滅シタカ、色々其内容ニ變更ヲ生ズル場合、危険ノ負擔ハヤハリ民法ノ原則デヤルノカ、



ゴザイマスカドウカ、ソレカラモウ一つへ、重役ノ解任ヲシテモ、先程ノ内務省ノ政府委員ノ御説明ニナツタヤウニ、總テ民法ト商法ニ依ルノダト云フコトニナリマスト、重役ヲ解任シテ見タ所デ、又政府ガ其重役ヲ任命スルノデヤアリマセヌカラ、又同ジ重役ガ選舉サレテ來タラドウ云フヤウニナサルノデアリマスカ

○勝田政府委員 前段ノ御質問ハ御考ト同様デアリマス、ソレカラ只今御質問ノ、重役ヲ解任シテモ又同ジ者が出テ來ルカモ知レヌト云フコトモ亦御説ノ通リデアリマス、サウ云フヤウナ場合ハ、重役ノ解任ト云フコトダケニ處分ガ限ラレテ居ルノデヤゴザイマセヌカラ、サウ云フヤウナ憂ガアリマス場合ニ於テハ、コチラモ如才ナク他ノ制裁方法ニ依ッテ行クヨリ仕方ガゴザイマセヌ、併ナガラ繰返シテ申上ゲマスルガ、此第十二條ノ制裁ト云フモノハ相當大キナ制裁デアリマシテ、事件々々ニ依ッテ制裁ヲ科スルコトガ出來ルト云フノデアリマスカラ、其科スル場合ニ於キマシテハ、政府ト致シマシテハ慎重ニ考慮スルノデアリマス、併ナガラ苟モ制裁ヲ科スルト云フコトニ決シテ發動致シマスル場合ニ於キマシテハ、只今紅露サンノ仰シヤルヤウナ、サウ云フ意

味ノナイヤウナ制裁デハ失禮ナガラナイ、斯ウ考ヘテ居リマス  
○紅露委員 ソレナラバヤハリ深澤君ガ昨日言ッタヤウニ、水道條例トカ何トカニアルヤウニ、裁定ノ效力ヲモット強メテ、私共ガ常ニ言フヤウニ、六箇月ナラ六箇月經過シタラ當然法律ノ效果トシテ物權的效果ガ生ジテシマッテ、丁度相續ニ於ケル法規的效果ト同ジヤウニ、相續開始サヘスレバ瞬間ニ權利モ何モ移轉スルノダトシタ方ガ、コンナ七面倒臭イコトヲナサルヨリ宜イト思フノデアリマス、是ハ是デ通リマスカラ宜イト思ヒマスガ、將來サウ云フヤウナ七面倒臭イコトハ止メテ戴キタイト思ヒマス、何レ又内務省ヘモ鐵道省ヘモ伺ヒマシテ、私ノ考ヘテ居ルコトヲ申上ゲマスガ、ウト思フノデアリマス、其點ヲ御伺シマシテ私ノ質問ヲ打切りマス

○勝田政府委員 此法案ヲ御覽ニナッテサウ云フ御考ガ起リ得ルコトハ、洵ニ御尤デアルト考ヘマス、此法案ヲ成致シマス場合ニ於キマシテモ、サウ云フ點マデ色々研究シタノデアリマスガ、現在ノ所デハ、只今スガ、本日ノ午前ノ委員會ノ當初ニ當リマシテ、午前中デ大體質問ハ終リタイト云フコトニ皆様ノ御同意ヲ得タノデアリマスケレドモ、午後モウ一度開キマシテ、内務大臣、鐵道大臣ノ兩大臣ニ出テ戴キマシテ、レヲ承リタイ

○星島委員長 一寸皆サンニ御諸リ致シマスガ、本日ノ午前ノ委員會ノ當初ニ當リマシテ、午前中デ大體質問ハ終リタイト云フコトニ皆様ノ御同意ヲ得タノデアリマスケレドモ、午後モウ一度開キマシテ、内務大臣、鐵道大臣ノ兩大臣ニ出テ戴キマシテ、レヲ承リタイ

○中島國務大臣 會社ノ合併、設立等ヲ勧告スル場合デモ、先づ大體其會社ノ意向トカ、或ハ調整委員會等ノ意見デ、合併設立デ行ケサウダ、是ガ一番宜ササウダト云フ場合ニ、先づ勸告ガ出ルコトニナルダラウ

ト思フノデアリマス、色々ナ情勢ヲ判断シテ、到底是ハ勸告デハ行ケサウモナイト云

<p>フヤウナ場合ニハ、勧告ヲ出サズニ、或ハ讓渡トカ譲受トカ、共同經營、或ハ管理ト云フヤウナ命令ヲ出スコトニナッテ行クノグラウト思ヒマス</p> <p>○松永委員 御説明デ分リマシタガ、併シ當テ事ト何トカハ向フカラ外レルト云フ謬ガアリマシテ、勸告ヲナサッテ、成程是デハ合併又ハ新設會社、設立ガ出來ルダラウト云フ御見透シノ下ニオヤリニナッテ、サウシティカナカツタ時ニハ、ヤハリ必然的ニ事業ノ譲受又ハ讓渡ト云フ事項ノ發動ヲ見ルヤウニナルト承ッテ置イテ宜シウゴザイマセウカ</p> <p>○中島國務大臣 勸告デ豫想ト外レタ、イカナカツタヤウナ場合ニハ、ヤハリ其地區ヲ調整スル必要ガアルト云フコトデアリマスナラバ、新シク他ノ方法ヲ調整委員會ニ諸ッテ考ヘルト云フコトニナラウト思ヒマス</p> <p>○松永委員 ソコデ先程紅露君カラ色々伺ッテ居ラレタヤウデシタガ、モウ一つ私ハ分ラヌ所ガアルノデスガ、ソレハ事業ノ譲受又ハ讓渡ノ場合、債權的效力ガアルトカ致シマシテ、其譲受ケラレル會社、若クハ讓渡サレル會社ノ債權者ニハドウ云フ效果ヲ及ボスモノデアリマスカ</p>	<p>○勝田政府委員 債權者ニハ現在ノ私法上ノ影響ガアル以外ニ影響ハナイト考ヘマス、ヤハリ債權者ハ自分ノ持ッテ居ル債權ヲ現在ノ法制上デ考慮スル程度ハ考慮出來ル、斯様ニ考ヘテ居リマス</p> <p>○松永委員 其點ハ相當重大ナ問題ヲ惹起スノデヤナカラウカト私共ハ憂フルノデスガ、例ヘバ非常ニ營業狀態ノ面白クナイ債權者ガ、非常ニ營業狀態ノ面白クテ好都合ニ行ッテ居ル會社、而シテ資力ノ豊富ナ會社ト合併スル時ニハ、悲況ニ陥ッテ居ル會社債權者ハ非常ニ喜ブデゴザイマセウ、併ナガラ資力ノ豊富ナ會社ノ債權者ハ、其悲況ニ陥ッテ居ル會社ヲ譲受ヶ、若クハ合併スルコトニ依ッテ、非常ナル損失ヲ被ルト考ヘマスカラ、之ニ對シテ債權者ガ不服ヲ申立て得ルトカ、或ハ其他ノ規定ヲスル必要ハナイノデスカ</p> <p>○勝田政府委員 此場合ニハ民法ノ規定ガ働くノデアリマスカラ、債權者ハ民法ノ規定或ハ商法ノ規定、其他債權者ヲ保護致シマス規定ニ於キマシテ、變更ガ出來ルトナイト云フノハ、御説ノ通り放任シテ、命令ガアツタニモ拘ラズ何等ノ積極的協定ヲヒマス、例ヘテ見マスレバ、松永サンノ御説デアリマスレバ、詐害行爲ト云フ形ニナッテ出テ來ルノデハナイカト思ヒマス、併ナ</p>
<p>○松永委員 大體分リマシタ、斯ウ云フ點ヲ此間カラ承ッテ居ルノデスガ、マダドウシテモ私ハ頭ニハッキリシナインデスガ、第一條ノ二項ノ後段ニ即チ「同項第二號乃至第八號ノ事項ノ實施ヲ命スベシ」是ガ第十二條ノ二條ノ罰則ノ適用ガアルノダ、斯ウ云フコトデスガ、ソレモ此通リグラウト思ヒマス、併ナガラ法文ノ上ニアリマスル協定ヲ爲サナイト云フコトニナレバ、其協定ニ應ジナリマシテ、若シ一方ガ協定ヲ受ケルコトニナラバ、新シク他ノ方法ヲ調整命今ヲ出サレテ、協定ヲ爲サズシテ放任シテ居ツタ場合ニ、其時ニハ第十一條ノ罰則ノ適用ガアルノダ、斯ウ云フコトニナッテ來ヤセヌカト思フノデス、一方ガ協定ヲシヨウト云フ申出ヲスル、一方ハ協定ニ背ジナイ、其協定ニ背ジナイノヘ頭カラ肯ジナインモアリマセウ、價額ノ點ニ於テ折合ガ付カヌノモアリマセウ、サウ云フ場合ニハドウナリマスカ</p> <p>○田尻政府委員 其點ハ第三條ノ第二項ノ後段ニアルノデアリマス、「協定成立セザル</p>	<p>ガラ抽象的ニハサウ云フ場合モ考ヘラレマスガ、非常ニ良イ會社ト非常ニ惡イ會社ガウト思ヒマス、即チ是ガヤハリ煎ジ詰メレバ處分ニ違反シタト云フ結果ヲ招來スルコトニナルノデヤナイカト思ヒマス、斯ウ云フ場合ニハドウナルノデゴザイマスカ</p> <p>○田尻政府委員 此實施ノ命令ヲ受ケタ場合ニハ、先程カラ申述ベマシタ通リニ、事業者相互ノ間ニ話合ヲシナケレバナラヌコトニナルノデアリマスガ、其話合ヲ雙方共ニシナ、此協定ヲ全ク放任シテヤラナイト云フ場合ニハ、雙方共制裁ヲ受ケルノデアリマシテ、若シ一方ガ協定ヲシヨウ、民法上ノ行爲ヲヤラウト思ッテモ一方ガ肯ジナイト云フコトニナレバ、其協定ニ應ジナリマシテ、若シ一方ガ其制裁ヲ受ケルコトニナルノデアリマス</p> <p>○松永委員 私ハドウモ是ハヲカシイコトニナッテ來ヤセヌカト思フノデス、一方ガ協定ヲシヨウト云フ申出ヲスル、一方ハ協定ニ背ジナイ、其協定ニ背ジナイノヘ頭カラ肯ジナインモアリマセウ、價額ノ點ニ於テ折合ガ付カヌノモアリマセウ、サウ云フ場合ニハドウナリマスカ</p> <p>○田尻政府委員 其點ハ第三條ノ第二項ノ後段ニアルノデアリマス、「協定成立セザル</p>

トキハ主務大臣ハ命令ノ定ムル所ニ依リ協議調ハザル事項ヲ裁定ス「ト云フコトニナリマスカラ、其協議ノ調ハザル事項ニ付テ大臣ハ裁定ヲ下スノデアリマス、ソレガ又價額ノ點ニ於テ双方ノ間ニ協議ガ調ハナイト云フ場合ニハ、直グニ制裁ニ持ッテ行クノデハナクシテ、主務大臣ガ裁定ヲ下スト云フコトニナルノデアリマス

○松永委員 大體分リマシタガ、併シサウ云フ場合ニ一方ノ方カラ値段ノ協定ヲ申出マシテ、相手方ガ途方モナイ金額ヲ申出タリ何カシテ、事實上協定ガ出來ナイ場合ガアルノデスガ、サウ云フ場合ニハヤハリ實際ニ於テハ第十二條ニ該當スル違反行為ト見ラレ得ルヤウナ場合ガアラウト思ヒマス、斯ウ云フ場合ニ對スル御所見ヲ伺ヒタイ

○田尻政府委員 第三條第三項ノ裁定ガ行ハレル場合ニ付テハ、先程申シタ通りデアリマスルガ、是ガ第十條ニ掲ゲテアリマスルヤウニ、讓受ノ價額ニ關スルヤウナ場合ニハ金額ニ關スルコトデアリマシテ、大體妥當ナル價額ト云フモノニ落著キ得ルト云フコトモ常識的ニ考ヘラマスルノデ、主務大臣ニ於テ裁定ヲ下スコトニナルノデアリマシテ、其裁定ニ不服ガアッタ場合ニハ、更ニ通常裁判所ニ出訴スルコトニモ相

成ルノデアリマス、唯此十二條ト云フモノハ、特ニ違法性ノアル場合ニ限ツテ適用サルベキモノデアリマシテ、サウ云フ金額ノヤウナ點デ雙方折合ハヌヤウナ場合ニハ、出來ルダケ雙方ノ話合デ纏メテ行ク、ソレデ行カナケレバ裁定ヲスル、サウシテ更ニ裁判所ニ出訴スルコト迄モ認メテ置ク、斯ウ云フヤウナ立前ニ相成ツテ居ルノデアリマス

○松永委員 時間モ切迫シテ居リマスノデ、私ハマダ聞キタイコトガ澤山アリマスケレドモ、最後ニ一點ダケ伺ツテ私ノ質問ヲ打切リマス、第十條ニ「第三條第二項ノ裁定アリタル場合ニ於テ第二條第一項第二號ノ讓受ノ價額、同項第三號ノ共同經營ニ於ケルノ管理ノ報酬金額ニ付不服アル者ハ協定ノ相手方ヲ被告トシ裁定ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ三月内ニ通常裁判所ニ出訴スルコトヲ得」斯ウナッテ居リマス、是ハ協定ノ相手方ニ不服アル場合ノミデナク、債權者ニモス

○星島委員長 ソレデハ此程度ヲ以テ一應休憩致シマス  
午後零時五十三分休憩

○星島委員長 休憩前ニ引續キ會議ヲ開キマス、午前中ニ於キマシテ大體質問ヲ終了シテ居ルノデアリマスケレドモ、内務、鐵道兩大臣ニ對シマシテ簡単ニ御尋シタイト云フコトヲ保留サレテ居リマスカラ此際之ヲ許シマス——淺沼君

○末次國務大臣 交通事業ノ如キ公益ニ關係スルモノハ、立前トシマシテハ公共團體ノ經營ガ宜イト思ヒマス、併ナガラ今マデ多年公共團體ニ非ザル營利事業トシテ、永年ニ互ツテ經營サレテ居ル行掛リモアリマスカラ、其現實ノ事情ヲ全然無視スル譯ニハ參リマセヌ、此立前ハ無論尊重シナケレバナリマセヌガ、是ト現在ノ事情ヲ併セ考慮シ

テ最善ノ解決ヲシタイ、斯ウ云フ考デゴザイマス

○淺沼委員 現實ノ日本ノ國家ハ、國家統制ガ強化サレル傾向ニアルノデアリマンテ、本會議ニ於キマシテモ、國家統制ノ強化ニ

對シマスルソレノ案ガ出テ居ルノデアリマス、殊ニ國家總動員法ノ如ク、戰時又ハ事變ニ際シマシテハ國家ノ統制ヲ強化シ

ナケレバナラナイ、サウ云フヤウナ案件モ出テ居ルノデアリマシテ、他ノ案件ト本案件ト比較シマシテ、他ノ案件ニ於テハ非常ナル國家ノ統制ヲ強化スルヤウナ方向ニ向ツ

テ居リ、此案ニ於テハ非常ニ現實ノ事情ヲ考慮スルト云フコトデヘ、全體ノ上ニ於テドウモ私共ハチグハグノ點ガアルノデハナ

イカト思ハレルノデアリマス、殊ニ地方制

度ノコトヲ考ヘテ見マスルナラバ、現在東京ノヤウニ人口六百万、豫算三億何千万圓、

人口ノ構成ノ上カラ言シテモ、豫算ノ點カラ申上ダマシテモ非常ニ厖大ナモノデアリマ

ス、殊ニ豫算ノ點カラ考ヘテ見マスルナラバ、國家ニ次グ大キナ消費者デアリマシテ、サウ云フヤウナ六百万ノ人口ヲ擁シ、三億万ノ豫算ヲ計上シテ居ル都市ト、五万、六万ノ

盾ガアルト思ヒマス、其事モ併セテ内務大臣カラ承ツテ置キタイト思ヒマス、地方制度ノ改革ニ對スル一ツノ方向ニ付テデアリマスガ、サウ云フコトニ付テ伺ヒタイ

○末次國務大臣 地方制度ハ調査委員會ガアリマシテ、只今根本的ニ研究中デアリマス、總テノ事ガ統制ノ方向ニ向ツテ行クト

云フコトハ現下ノ趨勢デアリマシテ、唯ソレヲ一氣ニ急激ニヤルカ、現在ノ事情ト睨合セテ行クカ、斯ウ云フ問題ナンデアリマシテ、此案モ統制ノ方向ニ向イテ居ルト思ヒマスガ、實際問題トシテハ兩者ヲ睨合セテヤラウ、斯ウ云フ趣旨デヤッテ居リマシテ、之ヲ地方制度ト同時ニト云フ譯ニハ只今參リマセヌガ、是ハ並行シテヤルコトニナケレバナラヌ、サウ云フヤウナ場合ニ於テ、睨合ヒデ行クト云フコトニナレバ、幾分カノ齟齬ハ此案ノ施行ニ依ツテハ出來ルノデハナイカト思ヒマス、大臣ノ言ハ

レルヤウニ現實ヲ見テ、現實ノ有リノ儘ノ姿ニ於テ統制ヲ行ハレルト云フコトニナレバ、私共ハ東京市ノ現狀カラ考ヘ、東京市ノ交通機關ノ實權ヲ握ツテ居ルソレノデ立場ノ企業者ヲ考ヘテ見テ、而モ今マデノ論議ノ上カラ申シマシテ、省線、ソレカラ省營「バス」ト云フモノガ、本統制ノ中ニ積極的ニ鐵道大臣ハ入ルト言ハレテ居ルノデ

アリマスガ、ソレナラバ地方ノ都市ヲ見ルアリマスガ、ソレナラバ、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデクト云フ點、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデ

アリマスガ、ソレナラバ、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデクト云フ點、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデ

アリマスガ、ソレナラバ、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデクト云フ點、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデ

アリマスガ、ソレナラバ、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデクト云フ點、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデ

アリマスガ、ソレナラバ、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデクト云フ點、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデ

アリマスガ、ソレナラバ、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデクト云フ點、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデ

アリマスガ、ソレナラバ、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデクト云フ點、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデ

アリマスガ、ソレナラバ、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデクト云フ點、大體ニ於テ諒承ハ出來ルノデ

云フヤウニ企業ヲ中心トシテ豫算ガ組マレテ居ルノデアリマシテ、東京市ノヤウナ大都市ト云フモノハ、行政ノ主體トシテ東京市ヲ見ルト同時ニ、又反面ニ於テハ企業主

體トシテ東京市ヲ見ナケレバナラヌ、將來アリマシテ、只今根本的ニ研究中デアリマス、總テノ事ガ統制ノ方向ニ向ツテ行クト

云フコトハ現下ノ趨勢デアリマシテ、唯ソレヲ一氣ニ急激ニヤルカ、現在ノ事情ト睨合セテ行クカ、斯ウ云フ問題ナンデアリマシテ、此案モ統制ノ方向ニ向イテ居ルト思ヒマスガ、モウ少シ案ノ内容ニ革新的ノ現ハレガアツテ宜イト思ヒマス、眞ニ現實ヲ見ルト云フコトニナレバ、現實ハ六大都

モ都市ノ經營シテ居ル企業ト云フモノヲ或ル程度マデ考慮ニ入レテ都市ノ經營ヲヤラナケレバナラヌ、サウ云フヤウナ場合ニ於テ、睨合ヒデ行クト云フコトニナレバ、幾分カノ齟齬ハ此案ノ施行ニ依ツテハ出來ルノデハナイカト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

向ト云フモノガ、自治體ヲ中心トシテノ經營ノ方向ニ非ズシテ、資本ヲ中心トシタ方

向ニ行キハシナイカト云フコトヲ非常ニ私共ハ危惧ヲ感ズルノデアリマス、隨テ都市

制度ノ改革ト云フコトヲ睨合デヤルト云フコトニナレバ、モウ少シ案ノ内容ニ革新的ノ現ハレガアツテ宜イト思ヒマス、眞ニ現實ヲ見ルト云フコトニナレバ、現實ハ六大都

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

向ト云フモノガ、自治體ヲ中心トシテノ經營ノ方向ニ非ズシテ、資本ヲ中心トシタ方

向ニ行キハシナイカト云フコトヲ非常ニ私共ハ危惧ヲ感ズルノデアリマス、隨テ都市

制度ノ改革ト云フコトヲ睨合デヤルト云フコトニナレバ、モウ少シ案ノ内容ニ革新的ノ現ハレガアツテ宜イト思ヒマス、眞ニ現實ヲ見ルト云フコトニナレバ、現實ハ六大都

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

市ナラ六大都市ヲ中心トシテ交通事業ハ統制スベキデアル、斯ウ云フヤウナ結論ニモナラウト思ヒマスガ、モウ一遍此點ニ付テ

立前ニナッテ來マスレバ、今ノ制度デハソレハイカヌト思フノデアリマス、大體ニ於テ一切ハ地方制度調査委員會ニ任シテ、ソレヲ御決定ニナルヤウナ御考デスガ、偶々東京都制ノ如キ問題ニ付テハ、如何ヤウナ御考ヲ有ツテ居ラレルカ、此際言明ガ出來マスルナラバ非常ニ幸ト存ジマス

○末次内務大臣 一切ヲ調査會ニ委スト云フ積リデハアリマセヌ、適當ニ指導スル積リデアリマス、東京都制ハ此議會方濟ミマシタラ直チニソレニ掛リマス

○永江委員 私ハ此際本案ニ關シマシテ内務大臣ノ御所見ヲ承ツテ置キタイ點ガ二ツアリマス、其一ツハ、本案ガ出マスルト、國民ガ常識的ニ考ヘマスコトハ、斯ウ云フ調整ガ行ハレルコトニ依ッテ一般ノ運賃ガ下ルモノデアル、斯ウ云フ期待ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、此間中ノ鐵道當局ノ御説明ニ依リマスト、本案ガ通過致シマシテモ、鐵道運賃及ビ其他ノ運賃ノ低下ト云フコトニハ餘り確乎タル御確信ガナイヤウニ承ツテ居リマス、場合ニ依リマスレバ、運賃ガ上ルヤウナ傾向ヲ持ツ場合ガアルヤウナコトヲ御話ニナッテ居ルヤウニ思ヒマシテ、非常ニ其點ニ私ハ疑義ヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、内務大臣ハ本案ガ通過スルコトニ依

リマシテ、國民ガ期待シテ居リマスヤウニ、鐵道ノ運賃及ビ其他ノ交通上ノ運賃ガ下ルト云フ御確信ヲオ持チニナッテ居リマスカ云フ御確信ヲオ持チニナッテ居リマスカ時代ガ變リマスト物ノ標準ガ變ツテ來マスカラ、其點ハ請合ハ出來マセヌケレドモ、大體ニ於テ私ハ上ルトハ思ツテ居リマセヌシテ、中島鐵道大臣ガ御話ニナリマシタヤウニ、是ハ利用者ノ便益ヲ増進スルト云フコトガ本法ノ一つノ目的ニナッテ居リマスガ、其利用者ノ便益ヲ増進スルト云フコトデアリマシテ、其點ハ吾々ハ諒解出來ル方ガ、時節柄妥當ナ方針デハナイカト思フガ、此點ニ付テ國務大臣トシテノ内務大臣ノ御所信ヲ承ツテ置キマス

○末次内務大臣 サウ云フ箇條ヲ掲ゲマセヌデモ、左様ナ不合理ナコトハヤラナイヤウニ監督出來ルト信ジテ居リマス

○永江委員 サウ致シマスト、モウ一言聽

イテ置カナケレバナラヌノデアリマスガ、會社ノ合併其他ノ調整ニ依リマシテ、特殊会社ノ利益ガ非常ニ上リマシタ場合ニ於テノ方ガ、是ハ賃金ノ値下及ビ配當ノ制限、何レ傳ヘテ居リマス、果シテドウデアルカ知リマセヌガ、兎ニ角私ノ兩大臣ニ御願シテ置キタイコトハ、國ノ交通機關ニ對スル行政ノ方針ヲ一定シテ戴キタイ、大阪ト東京ト違フヤウナコトヲナサルコトハ甚ダ面白クナイ、ソレハ一時ノ便宜手段ニ過ギナイ、若シ何カソコニ理由ガアルトシタナラバ、

タリ、又民衆ノ利益ニナル譯デアリマスカ

○末次内務大臣 ソレハ施設ヲ改善シマシテ、政府ガ革新的ナ政策トシテ御出シニナックトシテノ信念ノ上デ御説明ガ願ヒタイト思

フコトハ、斯ウ云フヤウナ時代デアリマシテ、政府ガ革新的ナ政策トシテ御出シニナックタツノ案デアルト私共ハ考ヘテ居リマスト考ヘテ居リマス

○道家委員 先程内務大臣ハ、公益的企業、タリ、又民衆ノ利益ニナル譯デアリマスカ

アルト云フコトデ、便宜主義デ左様ニナサ

ルナラバ、其缺陷ヲ是正シテ戴キタイ、又此法案ニ依ツテ中心ノ統制會社ガ出來マスガ、是ハ何レニシテモ市ガ中心ニナルノカナラナイノカ知リマセヌガ、ナラナイニシテモ、其一員トシテ參加スルコトニシナケレバナラヌガ、現狀ノ如キ交通企業ノ狀態デハ其統制會社ノ中ニ入ツテモ十分ナ效果ヲ擧ゲ得ナイ、市民ノ足デアル所ノ交通機關ヲ能率的ニ運營シテ、サウシテ十分市民ニ便宜ヲ與ヘルコトハドウモ望ミ得ナイ、此改善問題ハ今始ツタ問題デハアリマセヌ、一億ノ大キナ借金ヲ持ツテ居ル東京市ガ經營宜シキヲ得ナイ、ソレハ色々ナ理由ガアリマセウ、政治的弊害ノ如キモ非常ニ大キナモノガアル、是等ノ爲ニ經營困難ニナリ、又震災モ其原因ノ一つデアリマセウガ、是等ハ決シテ今始ツタ問題デハナイ、ドウカ地方制度ノ改革ト同時ニ、之ヲ機會ニ、思ヒ切ツタ市政ノ大改造ヲ斷行シテ戴キタイ、内務大臣ハ地方制度ノ改革委員會ノ大體ノ御研究ノ結果ヲ待ツテ居ラレ、一氣ニヤルコトハ色々ナ事情デ出来ナイト言ハレマスガ、一氣ト言ハレマシテモ、モウ是ハ既ニ十年モ二十年モ前カラ始ツテ居ルコトデアリマス、東京市政ノ腐敗墮落ト云フモノハ御承知ノ通りデ、周知ノ事實デアリマス、皆様方ガ此處ニオ居デ

ニナルノデ申スノモ如何デアリマスガ、色々ノ制度トノ關係ヤ其他ニ於テ、實ニ問題ニナラナイ狀態デアル、何人デモ之ヲ適當ナリト云フ者ハ一人モ居ラナイ、斯様ナ状態ヲ監督廳官ガイツ迄モ放任ナサルト云フコトガ私共ニハ分ラナイ、ドウカ財政ノ整理ヲ初メトシテ、市政ニ關スル所ノ從來ノ惡弊ヲ根本的ニ思ヒ切ツテ斷然改革シテ戴キタイ、然ルニアラザレバ斯ノ如キ統制會社ヲ捨ヘタ所デ、ソレハ到底效果ヲ擧ゲ得マセヌ、此統制會社ノ中ニ入ツテシマッテ、サウシテ而モ營利ノ爲ニ出來ル會社、本當ニ公共的觀念ヲ以テ活動シテ居ルカドウカ分ラナイヤウナ會社ト一緒ニナッテ行クナラバ、ソレハ到底本當ノ效果ヲ擧ゲ得ラレナイ、一番迷惑スル者ハ市民デアル、而モ統制ノ一つノ力ガ出來レバ、尙ホソコニ弊害ガ出來テ來ル、斯ウ云フコトヲ十分御考下サイマシテ、此非常時ニ於ケル所ノ政策ノ一つノ單位デアル市政ノ改革ヲ斷然一ツ實行シテ戴キタイ

○星島委員長 道家サン宜シウゴザイマス  
○道家委員 宜シウゴザイマス  
○紅露委員 私ヨリ質問打切ノ動議ヲ提出致シマス  
〔賛成ト呼フ者アリ〕

ト私ハ思フ、公平ナ御判断ヲ願ヒタイ、此二ツニ付テ御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス  
○末次國務大臣 道家君ノ御意見ハ尤モダト思ヒマス、地方制度ノ改革ハ今折角研究ヲシテ居ルノデアリマス、地方制度ノ方ハ此案ハ併行シマスコトハ先程申上ゲタ通リデアリマス、ソレカラ此地方制度、此案ハ此案デ併行シマスコトハ立前デナケレバナラスト云フ御趣意ハ賛成デアリマスガ、先程來申述べタ通リ、現實ノ事情ヲ無視スル譯ニハ行キマセヌカラ、睨合ハシテヤルト申上ゲタ通リデアリマシテ、ソレニ各地方ノ事情ヲ十分斟酌シ、又意見モ微スルコトニナッテ居リマスカラ、是デ各地ノ事情ニ合ヒ、又此法案ノ目的ヲ達成シ得ルト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ交通事業調整委員會ノ構成デアリマスガ、是ハ鐵道大臣ガ前ニ述ベラレタト全ク同ジデアリマス

第一條ヲ左ノ通り修正ス  
第二條第一項中「調整スペキ事業ノ種類及範圍」ノ下ニ「之ト密接ナル關係ヲ有スル兼業ノ處置」ヲ加フ  
第三條中「主務大臣ハ」ノ下ニ「交通事業調整委員會ノ意見ヲ徵シ」ヲ加フ修正ハ此二箇所デアリマス、ソレカラ希望條項ガアリマス  
希望條項  
一、幹線ナラザル省線及省營バスヲ積極的ニ參加セシメラレタシ  
二、地方自治體ノ交通調整ニ當ツテハ公營ノ方針ヲ尊重セラレタシ  
三、交通調整ニ當ツテハ料金ノ引上ヲ避ケルコト  
四、交通調整ニ當ツテ事業ノ合併等ヲ行

フ場合ニ於テハ從業員ノ待遇ノ低下竝

ニ失業者ヲ生ゼシメザルヤウ努ムルコ

ト

五、交通調整委員會ノ構成ハ公平ヲ期セ

ラレタシ

以上デアリマス、何レモ私共ガ當局ニ向ツ

テ質問シマシタ場合ニ、此意味ノ事柄ハ答

辯ノ中ニ含マレテ居リマシタガ故ニ、此條

項ノ修正竝ニ希望條項ト云フモノハ、當局

ニ於カレマシテモ恐ラクハ異議ガナイコ

トト思ヒマシテ提案シタ次第デアリマス、

皆様ノ御賛成ヲ願ヒタイノデアリマス

尙ホ一言確メテ置キタイノデスガ、之ニ

對シマシテ政府ニ於カレマシテハ御同意デ

アルカドウカ、御聞キシタイノデアリマス

○星島委員長 一寸清水君ニ伺ヒマスガ、

只今ノ御質問ハ、其修正案ヲ可決シタ後ニ

於テ然ルベキ御質疑ガアツテ宜カラウト思  
ヒマスガ、ソレディケマセヌカ——サウ扱  
ヒタイト思ヒマス、清水君ノ討論ハソレデ  
終リマシタカ

○清水委員 宜シウゴザイマス

○星島委員長 佐藤洋之助君

○佐藤委員 私ハ政友會ヲ代表致シマシテ

討論ヲ致シタイト存ジマス、只今民政黨ノ

清水君ヨリ提出サレマシタ本法第二條ノ修

正竝ニ第十二條ノ修正ニ賛成ヲ致シマシテ、

他ハ皆原案ニ賛成ヲ致ス者デアリマス、我

國陸上交通ハ近年非常ナル發達ヲ致シマシ

タルコトハ御承知ノ通リデアリマス、此發

達ハ殆ド外國ニモ其比類ガナイノデアリマ

ス、爲ニ事業者間相互ノ聯絡ヲ動モスレバ

辯ノ中ニ含マレテ居リマシタガ故ニ、此條

項ノ修正竝ニ希望條項ト云フモノハ、當局

ニ於カレマシテモ恐ラクハ異議ガナイコ

トト思ヒマシテ提案シタ次第デアリマス、

皆様ノ御賛成ヲ願ヒタイノデアリマス

尙ホ一言確メテ置キタイノデスガ、之ニ

對シマシテ政府ニ於カレマシテハ御同意デ

アルカドウカ、御聞キシタイノデアリマス

○星島委員長 一寸清水君ニ伺ヒマスガ、

只今ノ御質問ハ、其修正案ヲ可決シタ後ニ

於テ然ルベキ御質疑ガアツテ宜カラウト思  
ヒマスガ、ソレディケマセヌカ——サウ扱  
ヒタイト思ヒマス、清水君ノ討論ハソレデ  
終リマシタカ

○清水委員 宜シウゴザイマス

○星島委員長 佐藤洋之助君

○佐藤委員 私ハ政友會ヲ代表致シマシテ

討論ヲ致シタイト存ジマス、只今民政黨ノ

清水君ヨリ提出サレマシタ本法第二條ノ修

ラレマシテ、大衆ノ利便ヲ圖ッテ戴カナケレ

バナラヌト考ヘテ居リマシテ、私ハ本法案

國陸上交通ハ近年非常ナル發達ヲ致シマシ

タルコトハ御承知ノ通リデアリマス、此發

達ハ殆ド外國ニモ其比類ガナイノデアリマ

ス、爲ニ事業者間相互ノ聯絡ヲ動モスレバ

辯ノ中ニ含マレテ居リマシタガ故ニ、此條

項ノ修正竝ニ希望條項ト云フモノハ、當局

ニ於カレマシテモ恐ラクハ異議ガナイコ

トト思ヒマシテ提案シタ次第デアリマス、

皆様ノ御賛成ヲ願ヒタイノデアリマス

尙ホ一言確メテ置キタイノデスガ、之ニ

對シマシテ政府ニ於カレマシテハ御同意デ

アルカドウカ、御聞キシタイノデアリマス

○星島委員長 一寸清水君ニ伺ヒマスガ、

只今ノ御質問ハ、其修正案ヲ可決シタ後ニ

於テ然ルベキ御質疑ガアツテ宜カラウト思  
ヒマスガ、ソレディケマセヌカ——サウ扱  
ヒタイト思ヒマス、清水君ノ討論ハソレデ  
終リマシタカ

○清水委員 宜シウゴザイマス

○星島委員長 佐藤洋之助君

○佐藤委員 私ハ政友會ヲ代表致シマシテ

討論ヲ致シタイト存ジマス、只今民政黨ノ

清水君ヨリ提出サレマシタ本法第二條ノ修

マス、此點ハ少クモ六大城市ニ於キマシテ

ハ、將來交通調整が行ハレル場合ニハ、各

都市ニソレドノ特殊事情ガアリマシテモ、

ニ贊成スル者デアリマス、尙ホ第十二條ノ

修正ノ點ハ、大臣ヨリ縷々御辯明ガアリマ

ス、爲ニ事業者間相互ノ聯絡ヲ動モスレバ

辯ノ中ニ含マレテ居リマシタガ故ニ、此條

項ノ修正竝ニ希望條項ト云フモノハ、當局

ニ於カレマシテモ恐ラクハ異議ガナイコ

トト思ヒマシテ提案シタ次第デアリマス、

皆様ノ御賛成ヲ願ヒタイノデアリマス

尙ホ一言確メテ置キタイノデスガ、之ニ

對シマシテ政府ニ於カレマシテハ御同意デ

アルカドウカ、御聞キシタイノデアリマス

○星島委員長 一寸清水君ニ伺ヒマスガ、

只今ノ御質問ハ、其修正案ヲ可決シタ後ニ

於テ然ルベキ御質疑ガアツテ宜カラウト思  
ヒマスガ、ソレディケマセヌカ——サウ扱  
ヒタイト思ヒマス、清水君ノ討論ハソレデ  
終リマシタカ

○清水委員 宜シウゴザイマス

○星島委員長 佐藤洋之助君

○佐藤委員 私ハ政友會ヲ代表致シマシテ

討論ヲ致シタイト存ジマス、只今民政黨ノ

清水君ヨリ提出サレマシタ本法第二條ノ修

デアリマスルガ、ドチラニ致シマシテモ結果ニ於テ若シ利益ガ上ツタ場合ニ於テ、其利益ヲ一部ノ株主、資本家ニ配當ヲスルト云フ形態ニ付テハ、私共ハ屢々有ユル角度カラ批判ヲシテ參ッタノデアリマス、隨テ斯ウ云公共事業ニ於キマシテハ、本質的ニハ飽マデモ六大城市ニ於キマシテハ市ガ其經營ノ主體トナラナケレバケナイ、色々ナ事情ガ其都市ニアツテモ、是ハ内務大臣モ先程多少辯明サレタノデアリマスガ、併シ如何ナル事情ガアリマシテモ、是ハ市ガ其經營ノ主體トナラネバナラナイ、特ニ市ノ或ハ電車ニ致シマシモ、「バス」ニ致シマシテモ、是ガ値ヲ上ゲル場合ニ市會ヲ通過スルト云フヤウナコトハ非常ニ困難ヲ併フノデアリマス、併シソレ市營ニセズシテ、若シ政府ノ色々ナ御盡力ニ依リマシテ特殊會社ト云フモノガ出來マシタ場合ニ於テハ、各都市ガ熱望致シマスル市營ト云フコトヲセズシテ特殊會社トシテ、政府ガ色々ナ御盡力ヲナサツタ特殊會社ガ、若シ將來不幸ニ致シマシテ經營困難ニ陥リマシタ場合ニハ、恐らく政府ハ此特殊會社ニ對シテ運賃ノ値上ヲ御承認ニナルヤウナ危険性ガアルノデアリマス、斯ウ云フ場合ニハ自治體ニ經營ノ主體ヲ任シテ置キマスト、將來其經

テモ、運賃ノ値上ト云フヤウナ點ニ對シマシテハ、何處マデモ自治體ガ經營ノ主體トナツテ居ルト云フコトニ、私共ハ斯ウ云フ事業ノ性質カラ非常ナ希望ヲ持ツテ居ルノデアリマス、隨テ是ハ私共ノ氣持トシテハ、絶對的ニ、如何ナル都市ニ於テドウ云フ經濟的ナ事情ガアリマシテモ、斯ウ云フ交通調整上ノ結果ニ於テハ自治體ニ經營ノ主體ヲ任シテ戴キタイ、特ニ先程私共ハ賃金ノ引上ノコトヲ申シマタケレドモ、此點ハ吾々ノ氣持カラ申シマスルト、斯ウ云フヤウナ公益事業ニ於テハ株主ニ配當致シマスル利益配當ノ制限ヲ多少行ハレタイト思ツテ居リマスルガ、本法案ニ是ガナイト云フコトハ非常ニ遺憾デアリマス、更ニ今一ツ申上ゲテ置キタイコトハ、此交通調整法ニ依リマシテハ、將來從業員ニ非常ナ待遇ノ低下ガアリ、或ハ「ガソリン」ノ節約ト相俟チマシテ、必ズ三割以上ハ、現在ノ段階ニ於キマシテハ、從業員ハ失業ノ憂目ヲ見ルト云フ見透シラ私共ハ持ツテ居ルノデアリマス、併シ政府ノ御言明ニ依リマスルト、此調整法ニ依ツテ會社ガ非常ニ有利ナル發展ヲシテ、現ノ從業員ノ待遇ハ低下セズシテ寧ロテ現在ノ從業員ノ待遇ハ低下セズシテ寧ロ

言明ガ將來サウデアッテ、私共ノ質疑ハ單ナル杞憂ニ過ギナカッタ、斯ウ云フコトヲ希望ハ致シテ居リマスケレドモ、ドウカ將來若シ不幸ニ致シマンテ、私共ノ杞憂ガ實現致シマシテ、現在交通産業ニ從事シテ居リマスル從業員ガ、本法案ノ通過ニ依リマシテ多數ノ失業者或ハ待遇ノ低下等ガアリマシタ場合ニハ、内務大臣及ビ鐵道大臣ハ率先シテ之ニ對スル妥當ナル對策ヲ樹立シテ戴キタイト思フノデアリマス

最後ニ此交通調整委員會ノ構成ガ公平デナケレバイカナイト云フ點ニ付キマシテハ、屢々申上ゲテ居リマスルヤウニ、過去ノ我國ニ於キマシテハ交通事業ニ關シマスル許可認可權ヲ繞リマシテ、遺憾ナガラ幾多ノ疑獄事件ガ發生シテ居ルノデアリマス、隨テ今回ノ此調整法ヲ通ジマシテ、將來サウ云フコトノ繰返サレザルヤウニナリ、公平ニ此調整委員會ガ善處サレテ行クモノト私共ハ考ヘテ居リマス、隨テ本法案ガ最モ有效ニナリマスルコトハ、一ニ懸ツテ交通調整委員會ノ運用如何ニ在リト考ヘテ居リマスルノデ、出來レバ私ガ先日モ申シマシタヤウニ、貴衆兩院議員カラ選任サレル此委員ニ付テハ、民間

〔ヲ兼ネテ居ル所ノ貴衆兩院議員ノ中カラ選〕  
任サレザルコトガ、當委員會ノ公平ヲ期ス  
ル所以デアルト信ジテ居ルノデアリマス、  
ドウカ此點ハ公平ナル處斷ヲスル委員會ト  
シテ、重要ニ當局ハ御考ヲ願ヒタイト思フ  
以上ヲ申述ベマシテ私ハ社會大衆黨ノ希  
望條件ヲ朗讀致シマス、是ハ先程民政黨ノ  
御述ベニナリマシタコトト大同小異ニアリ  
マスルケレドモ一應朗讀致シマス

シ此法案ガ實施セラレルニ際シテ注意ヲシナケレバナラナイコトハ、動モスレバ獨占企業ノ弊害ニ陥ルト云フコトデアリマス、私ハ非常ニソレヲ恐レルモノデアル、此點ニ十分ニ注意セラレルコトヲ希望致シマス、私ハ此法案ニ對シテ希望條件ヲ四ツ述べ見タイト思ヒマス、ソレハ

一、交通事業ハ自治體ヲ經營ノ主體タラシムルコト、若シ現在各種ノ事情ニ依リ直ニ之ヲ行フコトガ出來ナイトシタナラバ將來必ズ自治體ヲ主トスル所ノ經營ニ復歸スルヤウニ最近ノ機會ヲ得ラレルコト

二、省線ノ交通ヲ可能ナル最大限度ニ於テ此統制ニ合流セシムルコト

三、自治體ノ交通事業ニ付テ財政上竝ニ行政上ノ大改造ヲコト、之ニ付テ監督官廳ハ十分ナル監督ヲセラレ而シテ此改造ヲ督促セラレルコト、都市ノ交通事業ハ當然ニ市ノ行政組織ノ一部デアルガ故ニ此根本タル所ノ行政組織ニ向ツテ大改善ヲ最近ノ機會ニ於テ断行セラレルコト

四、委員會ノ委員ノ選定ニ際シテハ政黨或ハ關係會社ニ偏重スルコトノナイヤウニ留意アリタイコト

此四ツノ希望條件ヲ付シテ修正案ニ贊意ヲ表スル者デアリマス

○星島委員長 討論ハ終結致シマシタ、直チニ採決ニ入リマス——採決ニ先ダッテ

才御諸リ致シマスガ、先づ最初ニ修正ノ動議ノ贊否ヲ決シ、然ル後ニ修正案以外ノ残リノ原案全部ニ對シマシテ贊否ヲ決シタイト思ヒマス、而シテ各派カラ希望條項ガ出

マシタガ、是ハ其後ニ於テ御諸リ致シタイト思ヒマス——清水徳太郎君ノ修正ノ動議ニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○中島國務大臣 政府ト致シマシテハ成ベ

ク原案ノ通過ヲ希望致シマスガ、若シ貴族

場合ニハ、院議尊重ノ趣旨ニ依ツテ考慮致

シタイト考ヘマス(拍手)

○星島委員長 委員長ト致シマシテ御挨拶

ヲ申上ゲマス、本案ニ付キマシテハ不慣レ

ナ私ガ委員長ヲ勤メマシテ、殆ド連日委員

諸君ノ熱心ナル御質疑ガアリ、又政府ノ御

懇切ナル答辯ガアツテ、今日斯ノ如ク議了致

シマシタコトハ、委員長ト致シテ深ク感謝

スル次第デアリマス、之ヲ以テ委員會ハ閉

会致シマス

○紅露委員 洹ニ好イコトト思ヒマスガ、或ハ重複シタノガ出テ來ルト思ヒマスガ、其點ハ省イテ御報告ニナルノデアリマスカ

○星島委員長 此委員會ト致シマシテハ、

各派カラ出マシタ希望條項ヲ總括致シマシ

テ、其上ニ重複シタ方ハ整理シテ、委員長

ハ本會ニ報告致シマス

〔異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○星島委員長 ソレデハ左様ニ決シマシ

タ、ソコデ先程清水君ヨリ御尋ガアリマシ

タ只今原案ハ二點ニ付キマシテ修正サレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○星島委員長 起立全員、仍テ修正動議竝ニ残リノ原案ハ滿場一致ヲ以テ可決致サレ

マシタ——希望條項ハ先程來討論ノ際ニ、

院ニ於テモ本修正ニ依ツテ可決セラレマ

シタガ、之ニ對シテ主務大臣ノ御答辯ヲ促

シマス

○星島委員長 起立全員——次ニ修正案ヲ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

昭和十三年三月十四日印刷

昭和十三年三月十四日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局